科学コミュニケーション連携推進事業(旧 地域の科学舎推進事業)「地域ネットワーク支援」
平成21年度採択企画「きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築」

終了報告書

平成24年3月31日

独立行政法人国立高等専門学校機構　和歌山工業高等専門学校

目　次

1. 概要
　1-1. 企画名称 …… 1
　1-2. 提案機関 …… 1
　1-3. 運営機関 …… 1
　1-4. 企画担当者 …… 1
　1-5. 企画の実施期間 …… 1
　1-6. 企画概要 …… 1
　1-7. 企画の背景・経緯 …… 1
　1-8. 期待される効果（企画提案時） …… 2
　1-9. 目標 …… 2
　1-9-1. 長期目標 …… 2
　1-9-2. 年度目標 …… 3
　　（1）平成 21 年度年度目標 …… 3
　　（2）平成 22 年度年度目標 …… 3
　　（3）平成 23 年度年度目標 …… 4
　1-10. 実施体制 …… 4
2. 企画の達成状況 …… 5
3. 活動実績 …… 8
4. 地域ネットワーク構築の達成状況 …… 17
5. 成果及び波及効果 …… 17
6. 自己評価 …… 18
7. 外部評価 …… 19
8. 今後の展望 …… 20
9. 資料編 …… 21
　資料1：活動一覧 …… 21
　資料2：連携自治体一覧 …… 37
　資料3：参加機関一覧 …… 38
　資料4：委員会等 …… 40
　資料5：外部評価委員 …… 41
　資料6：外部発表等 …… 41
　資料7：成果資料等 …… 49
　資料8：アンケート …… 61

1. 概要

1-1. 企画名称

きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築

1-2. 提案機関

独立行政法人国立高等専門学校機構　和歌山工業高等専門学校

1-3. 運営機関

独立行政法人国立高等専門学校機構　和歌山工業高等専門学校

1-4. 企画担当者

提案機関業務主担当者：山口　利幸（和歌山工業高等専門学校　電気情報工学科　教授）
提案機関業務副担当者：中本　純次（和歌山工業高等専門学校　環境都市工学科　教授）
運営機関業務担当者（コーディネーター）：宇藤　勝（和歌山工業高等専門学校　総務課）

1-5. 企画の実施期間

平成 21 年 6 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日

1-6. 企画概要

「きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク」は、和歌山高専が運営機関となり参加機関と協力して、県内の小中高校生を中心に科学技術の楽しみを体験してもらい、明日の和歌山や科学技術立国日本を担う人材を育成することを目指している。

各参加機関が連携してあるいは独自に、科学体験教室、ものづくり教室や講演会等を実施する。

具体的には、

・きのくにロボットフェスティバル　・南紀こども体験博　・U 遊祭　・次世代テクノサロン

・おもしろ科学の実験工作教室　・公開講座・出前授業　などを実施する。

また、これらの活動と並行して、科学技術に対する理解を増進する教材やコンテンツの開発を進める。これらの活動をさらに進展させるために、参加機関を結ぶネットワークを構築し、情報の共有化を図る。さらに、企画への取組み、教材、コンテンツ等の情報を公開する成果発表会を、参加機関だけでなく教育機関や各種機関も参加できる形式で開催し、参加機関の増大を含め、発展的・継続的に科学技術理解増進活動が図られるものづくり人材育成支援ネットワークの構築を目指す。

1-7. 企画の背景・経緯

和歌山高専は、昭和 39 年に和歌山県唯一の工学系国立高等教育機関として設立され、和歌山県全域から入学者を受入れ、有為な技術者を育成してきた。さらに、小中学生等を対象に、科学体験教室やものづくり教室を多数開催し、科学技術に関する興味・関心の喚起に努めてきた。

一方、近年、子どもたちのものづくり離れ・理科離れが指摘され、地域を挙げ、科学技術への理解増進活動を行うことは極めて重要である。そのため、本校をはじめ、地域の各種機関が独自の活動を展開するとともに、一部連携した活動も始まっている。例えば、本校・和歌山県・御坊市・御坊商工会議所・和歌山高専産官学技術交流会が共同で開催している「きのくにロボットフェスティバル」で

は、小学生・中学生・高校生対象のそれぞれのロボットコンテストを開催し、子供たちの創造性を育むとともに科学技術への興味を引き出している。このコンテストでは優秀なロボットに文部科学大臣賞や経済産業大臣賞が贈呈され、その取組は両省からも高く評価されている。さらに、高専ロボコンや企業のロボットがデモンストレーションを行い、広く一般の方々の科学技術に対する興味・関心を高めている。

また、本校は社団法人　白浜・田辺青年会議所が主催する「南紀こども体験博」に協力するなど、他の機関とも連携した科学技術理解増進活動を進めているが、各機関の間でこれら情報の共有化・一元化は十分進展していない。そのため、各機関の情報を共有化し、より効果的で充実した連携活動へ展開する、地域ネットワーク体制の構築は欠かせない段階にきている。

1-8. 期待される効果（企画提案時）

①次世代の子ども達をはじめ地域住民に、質の高い科学技術の体験やデモンストレーションを提供でき、科学技術理解増進活動の普及・推進が可能になること。

②各機関のものづくり教室、体験科学教室や講演会等に参加することにより、科学技術的素養の高い人材の創出が持続発展的に可能になること。

③科学技術に対する理解を増進するために重要な教材・コンテンツの開発が進展するとともに情報の共有化が可能になること。

④和歌山県の特色ある科学技術への理解が増進され、子ども達をはじめ地域住民の地域産業への関心を高めることができること。

⑤科学技術を機軸とする地域の活性化に寄与できること。

1-9. 目標

1-9-1. 長期目標

[全体計画の目標]

①きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築

科学技術理解増進活動を行っている県下の各種機関との連携を強めるため、「きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク」を設置し、情報の共有化を図り、より質の高い活動を創出して行く。

②ものづくり人材育成支援活動の推進

各機関が単独または連携して開催するものづくり教室、科学教室等を毎年実施し、地域の科学技術理解を持続発展的に増進させ、ものづくり人材の育成を図る。地域の科学技術理解を持続発展的に増進させるために、各機関が主催するものづくり教室、科学教室等の講師となりうる人材の養成・支援を行う。さらに、ものづくり教室等への参加者が科学技術への理解を継続的に展開するためのスキームの構築を目指す。

③教材・コンテンツの開発・共有

参加機関等が教材やコンテンツ等を開発するとともに、これらを積極的に公開し、ネットワークが企画するイベントだけでなく、学校教育の場などでも利用されることを目指す。

④参加機関の拡大と地域教育の継続的発展

ネットワークの構築により、情報の浸透が図られ、教材の充実も促進される。これらを活用して、参加機関の拡大を図り、ものづくり人材育成支援を通じた地域の科学技術教育の継続的発展を目指す。

[達成したい成果]

①当初9機関で地域ネットワークを立ち上げ､ホームページ等を活用した広報や情報の共有化を図り、より質の高い活動を継続的に実施する。

②科学技術理解増進活動の事業を毎年増加させるとともに、参加者が継続的に科学技術への理解が増進される方策を構築する。さらに、科学技術教室の講師となりうる人材を養成する。

③新たな教材・コンテンツを開発する。さらに、従来から保有するコンテンツ等とこれらの情報を公開し、参加機関や教育機関で活用する。そのために成果発表会を毎年開催する。

④参加機関をスタート時の2倍程度かつ県北部や南部にも広げ、科学技術理解増進活動事業への参加者数の増加も図る。

[支援期間終了時に構築されている地域ネットワークビジョン]

地域ネットワークの中核となる運営機関を支援期間終了後も継続して和歌山高専が担うことができる体制が、連携自治体等との協力により構築されている。支援期間中に、和歌山県北部や南部も網羅した全域の地域ネットワークが形成されている。さらに、企画への取組み、教材、コンテンツ等の情報を公開する成果発表会を、参加機関だけでなく教育機関や各種機関も参加できる形式で開催し、より強固なものづくり人材育成支援機関網を構築する。

1-9-2. 年度目標

（1）平成21年度年度目標

①ものづくり人材育成支援ネットワークの立上げ

②ホームページの立ち上げ。ホームページによる合同広報、情報の共有化・活用

③科学技術教室等の講師養成方策や参加者が科学技術への理解を継続的に展開する仕組みの検討

④地域で行われている未参加機関の活動の情報収集と本ネットワーク参加機関の科学技術理解増進活動事業の実施

⑤教材・コンテンツの開発支援

⑥成果発表会を開催し、参加9機関の企画や教材・コンテンツ等の情報の共有化と公表

⑦外部評価を受け、次年度以降の事業計画の策定

（2）平成22年度年度目標

①ホームページによる合同広報、情報の共有化・活用

②科学技術教室等の講師養成や参加者が科学技術への理解を継続的に展開する仕組みの実践

③地域で行われている未参加機関の活動の情報収集。独自の活動を行っている機関に対しネットワークとしての戦略的な計画に基づく支援

④本ネットワーク参加機関の科学技術理解増進活動事業の実施

⑤教材・コンテンツの開発支援・共有。学校教育の場でも利用されることを目指す。

⑥成果発表会を開催し、人材交流・情報交換

⑦当該年度に行われた活動の外部評価と次年度計画の策定

（3）平成 23 年度年度目標

①ホームページによる合同広報、情報の共有化・活用

②科学技術教室等の講師養成や参加者が科学技術への理解を継続的に展開する仕組みの構築

③地域で行われている未参加機関の活動の情報収集。独自の活動を行っている機関に対しネットワークとしての戦略的な計画に基づく支援

④本ネットワーク参加機関の科学技術理解増進活動事業の実施

⑤教材・コンテンツの開発支援・共有。学校教育の場でも利用されることを目指す。

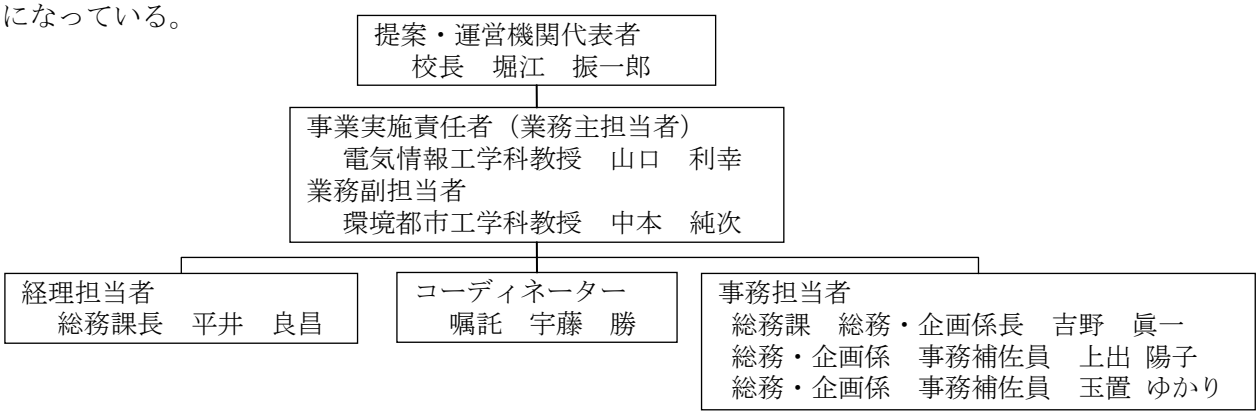
⑥成果発表会を開催し、人材交流・情報交換

⑦当該年度および 3 年間に行われた活動の外部評価

⑧支援期間終了後のネットワークの継続体制の構築

1-10. 実施体制

提案機関と運営機関は同一で、和歌山高専が担当している。提案・運営機関の実施体制は、下図のようになっている。



さらに、本事業を実施するために、提案・運営機関内の下記の教職員を配置している。WG（地域ネットワーク企画検討グループ）では、提案・運営機関として本ネットワークの構築や事業に係る企画を検討する。

氏名	WG	所属		役割	具体的な実施業務内容
		部門	役職		
山口　利幸	○	電気情報工学科	教授	総括	総括
宇藤　勝	○	総務課	コーディネーター	実施総括	「地域ネットワーク」運営業務
上出　陽子	○	総務課	コーディネーター補佐	実施担当	コーディネーター事務補助
玉置　ゆかり	○	総務課	コーディネーター補佐	実施担当	コーディネーター事務補助
中本　純次	○	環境都市工学科	教授	実施担当	総括補佐、成果発表会
佐野　和男	○	知能機械工学科	准教授	実施担当	科学技術理解増進活動事業とりまとめ
眞田　順	○	技術支援室	技術長	実施担当	HP 担当
西本　圭吾	○	知能機械工学科	教授	実施担当	科学技術理解増進活動事業とりまとめ
楠部　真崇	○	物質工学科	准教授	実施担当	教材・コンテンツ開発とりまとめ
徳永　富士夫	○		事務部長	実施担当	運営事務
平井　良昌		総務課	総務課長	実施担当	運営事務
吉野　眞一		総務課	総務・企画係長	実施担当	運営事務
坂本 義孝		総務課	総務課長補佐	実施担当	運営事務

本ネットワークの活動を協議、推進するために、全機関から成るネットワーク検討委員会を設置している。その構成は下表のとおりである。

	氏名	所属機関	部署・役職等	会議における役割
提案運営機関	山口　利幸	和歌山工業高等専門学校	教授、ロボット教育センター長	委員長
	中本　純次	和歌山工業高等専門学校	教授、地域共同テクノセンター長	委員
	眞田　順	和歌山工業高等専門学校	技術支援室技術長	委員
	宇藤　勝	和歌山工業高等専門学校	コーディネーター	委員
連携自治体	角田　充司	和歌山県	企業振興課経営支援班長	委員
	山本　直樹	和歌山県	学校指導課指導主事	委員
	杉本　誠司	御坊市	総務部・企画課長補佐	委員
	赤木　博伯	新宮市	経済観光部商工観光課商工係長	委員
	表谷　正樹	かつらぎ町	かつらぎ町教育委員会生涯学習企画員	委員
	倉矢　優子	古座川町教育委員会	係長	委員
参加機関	大平　美穂	公益財団法人わかやま産業振興財団	テクノ振興部班長	委員
	佐藤　公昭	御坊商工会議所	専務理事代行	委員
	大田　久門	和歌山高専産官学技術交流会	和歌山高専産官学技術交流会事務局	委員
	原見　輝彦	公益社団法人白浜・田辺青年会議所	副理事長	委員
	和田　奈緒也	特定非営利活動法人 和歌山IT教育機構	施設運営事業部部長	委員
	田縁　正幸	特定非営利活動法人 次世代エネルギー研究所	理事長	委員
	瀬戸　幸作	なごみ会（土生ボランティア会） 青少年育成部	部長	委員
	中内　道世	一般社団法人和歌山県発明協会	事務局長（常務理事）	委員
	古谷　利男	和歌山県技術士懇話会	会長	委員
	畑　清美	紀の川市青少年健全育成推進協議会	紀の川市教育委員会生涯学習課	委員
	辻本　和夫	株式会社島精機製作所	システム生産技術部第三グループ	委員
	尾久土　正己	和歌山大学学生自主創造科学センター	センター長	委員
	藤垣　元治	青少年のための科学の祭典・和歌山大会 実行委員会事務局	事務局長	委員
	土井　浩平	和歌山県立潮岬青少年の家	指導主任	委員
	中村　勉	株式会社エスアールアイ	総務部副部長	委員

2. 企画の達成状況

1）長期目標に対に対して

①きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築

平成２１年度に９機関から成る「きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク」を立ち上げ、運営機関の和歌山高専に事務局を設置した。ホームページも開設し、広報活動にも努めた。さらに、科学技術理解増進活動を行っている県下の各種機関との連携を推進し、当初目標の１８機関を上回る２１機関から成るネットワークを構築できた。設立当初、県中西部と北西部に偏っていた連携機関を、県内全域に拡大することができ、より多くの方々に科学技術理解増進活動を提供できる体制が確立できた。

②ものづくり人材育成支援活動の推進

各機関が単独または連携して開催するものづくり教室、科学教室等を、平成２１年度３８件（２０３８２名)、平成２２年度５６件（２８１５０名)、平成２３年度５８件（２６７８５名）実施し、地域の科学技術理解を持続発展的に増進させた。参加者が継続的に科学技術への理解が増進される方策として、御坊市の小学校のパソコンから本ネットワークのイベント一覧へリンクを張る広報活動を行った。今後も本広報活動を県内に広げていく予定にしている。

また、地域の科学技術理解を持続発展的に増進させるために、各機関が主催するものづくり教室、科学教室等の講師となりうる人材を養成することは重要である。平成２１年度から講師（指導者）養成のためのテキストを作成し、現在２７テーマの講座を収録できている。さらに、本テキスト等を活用しながら、平成２２年度に５回（６９名)、平成２３年度に５回（４３名）の指導者養成講習会を開催した。本講習会の参加者が講師やボランティアとなり、ものづくり教室や科学教室等を開催していただき、科学技術への理解を継続的に展開することが出来た。

③教材・コンテンツの開発・共有

参加機関等が教材やコンテンツ等を、平成２１年度に７件、平成２２年度に８件、平成２３年度に１３件開発した。これらは本ネットワークのホームページで公開するとともに、フォーラムを毎年開催し、成果を報告した。さらに、これらをネットワークが企画するイベントだけでなく、学校教育の場などでも利用された。

④参加機関の拡大と地域教育の継続的発展

ネットワークを構築し、連携機関による科学技術理解増進活動が実施され、これらの情報がホームページ、フォーラムや新聞等を活用して公表された。さらに、教材等も多数開発された。これらの取組みを未参加機関に積極的にアピールする活動を行い、参加機関の増大を図った。その結果、当初の９機関から県内全域の２１機関に参加機関を増やすことができた。今後もネットワークの参加機関による科学技術理解増進活動を広く実践し、ものづくり人材育成支援を通じた地域の科学技術教育を継続的に発展させる体制が確立した。

2）年度目標に対して

①ホームページによる合同広報、情報の共有化・活用

各機関のイベント情報や活動報告を掲載し、各機関のリンクを張ることで、ホームページによる合同広報を行うと共に、情報の共有化・活用を図った。

②科学技術教室等の講師養成や参加者が科学技術への理解を継続的に展開する仕組みの構築

２７講座が収録された講師養成のためのテキストを作成した。このテキスト等を使用し、科学技術教室等の講師養成のための指導者養成講座を平成２２年度５回、平成２３年度５回開催した。また、参加者の本ネットワーク事業関係講座等への継続的参加を促進することを目的として、参加者へ開催予定講座やイベント等のチラシ等による情報提供を行った。さらに、御坊市の小学校のパソコンから本ネットワークのイベント一覧へリンクを張る広報活動を行った。

③地域で行われている未参加機関の活動の情報収集。独自の活動を行っている機関に対しネットワークとしての戦略的な計画に基づく支援

未参加機関の活動の情報収集とネットワークへの参加のため、新宮市、かつらぎ町、紀の川市、古座川町、串本町、すさみ町、㈱島精機製作所、和歌山大学、和歌山市立子ども科学館、㈱エスアールアイ、潮岬青少年の家、田辺市龍神教育事務所等に呼びかけ、各機関のイベントに合わせて出

前授業を行った。

その結果、平成 21 年 11 月 2 日に新宮市、平成 22 年 5 月 1 日にかつらぎ町、平成 23 年 12 月 20 日に古座川町教育委員会と連携合意書を締結した。

また、平成 22 年 3 月になごみ会・一般社団法人和歌山県発明協会、平成 22 年 4 月に和歌山県技術士懇話会、平成 22 年 10 月に紀の川市青少年健全育成推進協議会、平成 23 年 5 月に㈱島精機製作所、平成 24 年 2 月和歌山大学学生自主創造科学センター・青少年のための科学の祭典和歌山実行委員会・㈱エスアールアイ・和歌山県立潮岬青少年の家から参加申し込みがあり、ネットワークに参加していただいた。

④本ネットワーク参加機関の科学技術理解増進活動事業の実施

本ネットワーク参加機関における、きのくにロボットフェスティバル、おもしろ科学の実験工作教室、和高専・次世代テクノサロン、U 遊祭、公開講座・出前授業、なるほど体験科学教室、宮子姫みなとフェスタ、きし川子どもフェスティバル、和歌山県技術士懇話会例会、指導者養成講習会、等の科学技術理解増進活動の広報と事業を実施し、アンケート調査を行った。

⑤教材・コンテンツの開発支援・共有。学校教育の場でも利用されることを目指す。

教材・コンテンツに関する募集を行い、小型衝撃試験機の開発、全方向移動ロボットを動かそう、立体模型を活用した体験型防災教育の試み（液状化再現模型）、立体模型を活用した体験型防災教育の試み（海溝型地震再現立体模型）、イベント用ロボットの製作、電子回路を作成し発光ダイオードを光らせる、マイクロコンピュータによる電子回路を体験、操縦体験用ロボットの製作、太陽電池の製作、指導者講習教材、ロボットコンテスト競技課題、 電気ＤＥアート、Ｓｈａｌｌ　ｗｅ　泡風呂？、斜面崩壊再現装置、マイクロコンピュータで無線ネットワーク体験の開発等に対する支援を行った。また、開発された教材・コンテンツを活用し、公開講座・出前授業等を開催した。さらに、操縦体験用ロボットが中学校教育にも活用された。

⑥成果発表会を開催し、人材交流・情報交換

連携自治体、参加機関以外の活動機関や教育機関等にも参加を呼びかけ、平成 21 年度は平成 22 年 2 月 27 日（土）御坊市民文化会館において、平成 22 年度は平成 23 年 2 月 26 日（土）御坊商工会館において、平成 23 年度は平成 24 年 2 月 25 日（土）御坊商工会館において、成果発表会（きのくにものづくり人材育成支援ネットワークフォーラム）を開催し、参加機関の企画や教材・コンテンツ等を発表するとともに、ポスター展示も行い情報を共有化することが出来た。

⑦当該年度および 3 年間に行われた活動の外部評価

平成 21 年度は平成 22 年 2 月 27 日（土）、平成 22 年度は平成 23 年 2 月 26 日（土）、平成 23 年度は平成 24 年 2 月 25 日（土）に成果発表会終了後、花ご坊会議室において外部評価委員会を開催し、地域ネットワーク検討委員会委員及び地域ネットワーク企画検討グループのメンバーが参加して、本事業の活動に対する評価と次年度事業策定の助言を受けた。

⑧支援期間終了後のネットワークの継続体制の構築

支援終了後も、和歌山高専が運営機関となり各参加機関を取りまとめ、現在のネットワークを維持するとともに、和歌山県内の山間部などの未参加機関に参加を働き掛け、参加機関を増やしていく。本ネットワークの活動を推進していくために、和歌山県、御坊市、御坊商工会議所及び和歌山高専が財政支援を行う予定になっている。

3. 活動実績

【参加型活動】

1）公開講座

・実施期間　：平成 21 年 7 月～平成 24 年 1 月

・内容　　：小学生から一般の方に科学のおもしろさを楽しんでもらうことを目的とし、各回テーマに沿って体験、実習を行った。

・対象　　：小中学生・高校生・一般

・実施回数　：平成 21 年度 15 回、平成 22 年度 16 回、平成 23 年度 16 回（合計 47 回）

・参加者人数：平成 21 年度 353 人、平成 22 年度 401 人、平成 23 年度 299 人（合計 1,053 人）

「体験実習型防災講座」

「ロボットのしくみで学ぶ知能機械工学」

「世界の化学・生物実験」

「LEGO ロボットで遊ぼう」

2）出前授業

・実施期間　：平成 21 年 8 月～平成 24 年 1 月

・内容　　：小学生から一般の方に科学のおもしろさを楽しんでもらうことを目的とし、各回テーマに沿って体験、実習を行った。

・対象　　：小中学生・高校生・一般

・実施回数　：平成 21 年度 3 回、平成 22 年度 12 回、平成 23 年度 10 回（合計 25 回）

・参加者人数：平成 21 年度 97 人、平成 22 年度 979 人、平成 23 年度 347 人（合計 1,423 人）

「ホバークラフトの製作」

「ロボットのしくみと操縦体験」

「夏休み古座川寺子屋塾」

「川の水に関心をもとう！」

3）指導者養成講習会

・実施期間　：平成 22 年 5 月～平成 23 年 11 月
・内容　　：次世代を担う子供たちに科学技術に興味を持ってもらうために、理科教室や実験・工作教室を実施できる指導者を育成することを目的として、各回テーマに沿って講習会を開催した。
・対象　　：一般
・実施回数　：平成 22 年度 5 回、平成 23 年度 5 回（合計 10 回）
・参加者人数：平成 22 年度 69 人、平成 23 年度 43 人（合計 112 人）

4）なるほど体験科学教室

・実施期間　：平成 21 年 11 月 21 日、平成 22 年 11 月 6 日、平成 23 年 11 月 5 日
・内容　　：科学・技術のおもしろさ・すばらしさを知ってもらう目的に毎年開催されている。参加者はテーマごとの教室に別れて、実験を行った。
・対象　　：小中学生
・実施回数　：平成 21 年度 9 回、平成 22 年度 10 回、平成 23 年度 11 回（合計 30 回）
・参加者人数：平成 21 年度 64 人、平成 22 年度 70 人、平成 23 年度 84 人（合計 218 人）

5）和高専・次世代テクノサロン

・実施期間　：平成 21 年 8 月～平成 24 年 2 月

・内容　　：紀南地域における産官学民の連携を強化し、異業種交流を活発に行うことで地域の産業技術の高度化や多様化などを考え、産業振興の一助とすることを目指し、各回講師を招き講演を行った。

・対象　　：一般

・実施回数　：平成 21 年度 4 回、平成 22 年度 6 回、平成 23 年度 4 回（合計 14 回）

・参加者人数：平成 21 年度 122 人、平成 22 年 139 人、平成 23 年度 84 人（合計 345 人）

6）おもしろ科学の実験工作教室

・実施期間　：平成 21 年 8 月 4 日～6 日、平成 22 年 8 月 9 日～11 日、
平成 23 年 8 月 4 日～5 日、平成 23 年 8 月 8 日

・内容　　：科学に対する興味を喚起し、未来の研究者・科学者育成を目指し開催した。参加者はモノをつくることのおもしろさを体験し、作動するしくみ（ふしぎ）を学び、さらに、これからの私たちの生活を豊かにする科学のおもしろさを学習した。

・対象　　：小中学生

・実施回数　：平成 21 年度 1 回、平成 22 年度 1 回、平成 23 年度 2 回（合計 4 回）

・参加者人数：平成 21 年度 38 人、平成 22 年 38 人、平成 23 年度 52 人（合計 128 人）

7）和歌山県技術士懇話会例会

・実施期間　：平成 22 年 5 月 29 日、平成 22 年 10 月 30 日、
平成 23 年 5 月 21 日、平成 23 年 11 月 12 日

・内容　　：高度な科学技術を有する技術士仲間が、日本のものづくりと科学技術の発展に資することを目的として開催した。

・対象　　：一般

・実施回数　：平成 22 年度 2 回、平成 23 年度 2 回（合計 4 回）

・参加者人数：平成 22 年 50 人、平成 23 年度 40 人（合計 90 人）

8）南紀こども体験博

・実施期間　：平成 21 年 9 月 6 日

・内容　　：いろいろなものに触れ合う体験を通じて、こども達の創造力や考察力を伸ばすことを目指し、カヌー海遊体験などのほんまもん体験・現地体験、気球繋留の感動ステージ、ロボット操縦や備長炭電池づくりなどの体験コーナーが設けられた。

・対象　　：小中学生・高校生・一般

・実施回数　：1 回

・参加者人数：115 人

9）宮子姫みなとフェスタ

・実施期間　：平成 21 年 11 月 1 日、平成 22 年 10 月 31 日、平成 23 年 10 月 30 日

・内容　　：ステージイベント、時代行列、人力発電によるポップコーンと綿菓子の製造、和歌山高専のロボットの展示やロボットの操縦体験、ソーラーカーの乗車体験などを通じて、子供から大人まで「ものづくり」への興味を深めてもらい、科学に対する関心を高めることを目的として開催した。

・対象　　：小中学生・高校生・一般

・実施回数　：平成 21 年度 1 回、平成 22 年度 1 回、平成 23 年度 1 回（合計 3 回）

・参加者人数：平成 21 年度 300 人、平成 22 年 7,000 人、平成 23 年度 7,000 人（合計 14,300 人）

10）発明の祭典 in わかやま

・実施期間　：平成 21 年 11 月 14 日～15 日

・内容　　：多くの子供から大人まで発明や科学に対する関心を高めることを目的として、県内の「少年少女発明クラブの工作教室」、県内の小中学生の優秀な工作作品を展示する「私たちのくふう展」、児童生徒、学生による情報技術に関心を高める「ソフトフェア、ＣＧのコンテスト」、科学のおもしろさ、楽しさを体験する「おもしろ科学まつり」、先端技術を学ぶ「ロボットショー」（(株)村田製作所、和歌山工業高等

専門学校)、工夫の大切さを体験させる「折り紙ヒコーキ大会」などが出展した。

・対象　　：小中学生・高校生・一般
・実施回数　：1 回
・参加者人数：12,000 人

11）U遊祭

・実施期間　：平成 21 年 12 月 5 日～6 日、平成 22 年 11 月 6 日～7 日、
　　平成 23 年 12 月 17 日～18 日
・内容　　：和歌山ソフトウェア・CG コンテスト受賞作品の体験、おもしろ科学体験教室や和歌山高専が開発したロボットなどのロボット操縦体験など各種イベントを通じて、年齢を問わず多くの方に色々なことに興味を持ってもらう活動を 2 日間にわたり開催した。
・対象　　：小中学生・高校生・一般
・実施回数　：平成 21 年度 1 回、平成 22 年度 1 回、平成 23 年度 1 回（合計 3 回）
・参加者人数：平成 21 年度 260 人、平成 22 年度 12,000 人、平成 23 年度 7,000 人
　　（合計 19,260 人）

12）きのくにロボットフェスティバル

・実施期間　：平成 21 年 12 月 20 日、平成 22 年 12 月 19 日、平成 23 年 12 月 24 日
・内容　　：和歌山県の小・中・高校生が競い合うきのくに学生ロボットコンテストや、研究機関・大学・企業の最先端技術ロボットや全国高専ロボコン優秀校等のロボットや海外からのロボットのデモンストレーション、ロボット操縦体験等を総合的に開催した。
・対象　　：小中学生・高校生・一般
・実施回数　：平成 21 年度 1 回、平成 22 年度 1 回、平成 23 年度 1 回（合計 3 回）
・参加者人数：平成 21 年度 7,000 人、平成 22 年度 7,000 人、平成 23 年度 7,000 人
　　（合計 21,000 人）

13）春よこい、元気・商店街～みんなに元気を～

・実施期間　：平成 22 年 3 月 14 日、平成 23 年 5 月 15 日

・内容　　：商店街活性化イベントにおいて、電気ペンの製作、ロボットキット製作、教材・コンテンツ開発で作った小型ロボットの操縦体験の講座を開催し、科学技術やものづくりへの興味を高めてもらった。

・対象　　：小中学生・高校生・一般

・実施回数　：平成 21 年度 1 回、平成 23 年度 1 回（合計 2 回）

・参加者人数：平成 21 年度 33 人、平成 23 年度 15 人（合計 48 人）

14）きし川子どもフェスティバル

・実施期間　：平成 22 年 12 月 5 日

・内容　　：子どもたちにものづくりのすばらしさを伝えるとともに、体を使った体験やその他貴重な体験ができる機会を提供するという趣旨で、缶バッジや、マグカップ作り、犬型ロボットの製作など 8 種類の体験コーナーのイベントを開催した。

・対象　　：小中学生・高校生・一般

・実施回数　：1 回

・参加者人数：404 人

15）Big・Uのこどもの日　夢をかたちにするしくみ

・実施期間　：平成23年5月5日
・内容　　：アンプラグドコンピュータサイエンスに基づいたイベント、教室等を開催し、楽しみながら情報科学を学んでもった。
・対象　　：小中学生・高校生・一般
・実施回数　：1回
・参加者人数：700人

16）子ども夢工房 in Naga

・実施期間　：平成23年8月27日
・内容　　：次世代を担う子供たちに科学技術に興味を持ってもらうことを目的として、さまざまな工作を体験できるイベントを実施した。和歌山高専からはソーラーカーの製作とリモコンで動くロボット・音や光で動くロボットなどを操作するロボット操縦体験コーナーを開催した。
・対象　　：小中学生・高校生・一般
・実施回数　：1回
・参加者人数：271人

17）おもしろ科学まつり

・実施期間　：平成23年12月10日～11日
・内容　　：科学の真のおもしろさ、楽しさを理解し、探求心を持ち、創造力にあふれた若者を育てることの一助になることを期待し開催。ステージでの実験や科学教室のほか、５０あまりのコーナーで実験や観察、工作などを見学・体験体験してもらった。和歌山高専からは繰返し実演が可能な液状化再現装置を使い、来場者を対象に地震時の液状化を体験してもらった。
・対象　　：小中学生・高校生・一般

・実施回数　：1 回
・参加者人数：3,000 人

18）きのくにものづくり人材育成支援ネットワークフォーラム
・実施期間　：平成 22 年 2 月 27 日、平成 23 年 2 月 26 日、平成 24 年 2 月 25 日
・内容　　：多くの方に本事業を知っていただき、科学技術への理解を深める活動を行うきっかけになることを期待し、基調講演と各参加機関が行った事業の活動報告や教材・コンテンツ等を発表するとともに、各機関で開催したイベントのポスター展示を行った。
・対象　　：一般
・実施回数　：平成 21 年度 1 回、平成 22 年度 1 回、平成 23 年度 1 回（合計 3 回）
・参加者人数：平成 21 年度 150 人、平成 22 年 140 人、平成 23 年度 160 人（合計 450 人）

19）おもしろらんど春まつり
・実施期間　：平成 24 年 2 月 26 日
・内容　　：親子で参加して、おもしろ工作、おもしろスポーツ、防災ブースなどを体験できる体験学習型のイベントであり、さらに屋外ステージでは各種団体による演技等も披露された。和歌山高専からは、光センサーを利用して明るくなるとメロディが流れるオルゴールを製作する「光センサーで音楽スタート」を実施した。
・対象　　：一般
・実施回数　：　1 回
・参加者人数：850 人

【会議】

1）地域ネットワーク検討委員会

・実施期間　：平成 21 年 6 月～平成 24 年 2 月
・内容　　：本ネットワーク全体の運営・方針等を議論・決定し、学技術理解増進活動について検討・実施した。
・対象　　：地域ネットワーク検討委員
・実施回数　：平成 21 年度 3 回、平成 22 年度 2 回、平成 23 年度 3 回（合計 8 回）
・参加者人数：平成 21 年度 36 人、平成 22 年度 31 人、平成 23 年度 12 人（合計 79 人）

2）地域ネットワーク企画検討グループ会議

・実施期間　：平成 21 年 6 月～平成 24 年 3 月
・内容　　：本ネットワーク全体の運営・方針及び科学技術理解増進活動等を地域ネットワーク検討委員会に提出する原案を検討した。
・対象　　：地域ネットワーク企画検討グループ
・実施回数　：平成 21 年度 7 回、平成 22 年度 4 回、平成 23 年度 2 回（合計 13 回）
・参加者人数：平成 21 年度 57 人、平成 22 年度 33 人、平成 23 年度 15 人（合計 105 人）

3）外部評価委員会

・実施期間　：平成 22 年 2 月 27 日、平成 23 年 2 月 26 日、平成 24 年 2 月 25 日
・内容　　：本事業の活動に対する評価と次年度事業策定の助言をいただいた。
・対象　　：外部評価委員、地域ネットワーク検討委員、地域ネットワーク企画検討グループ
・実施回数　：平成 21 年度 1 回、平成 22 年度 1 回、平成 23 年度 1 回（合計 3 回）
・参加者人数：平成 21 年度 22 人、平成 22 年度 24 人、平成 23 年度 23 人（合計 69 人）

４．地域ネットワーク構築の達成状況

事業開始時（平成２１年度）は９機関で、企画検討グループや各機関の担当者によるネットワーク検討委員会を設立し、和歌山工業高等専門学校に事務局を設置して公開講座や出前授業など各種の科学技術増進活動を開始した。ネットワーク検討委員会は平成 21 年度 3 回、平成 22 年度 2 回、平成 23 年度 3 回（合計 8 回）開催し、ネットワークの運営に係る協議とともに、人的交流にも貢献した。

初年度（平成２１年度）から最終年度（平成２３年度）の３ヶ年間で、１２機関の自治体・大学・ＮＰＯ法人・企業等を全県に亘って増加させ、当初目標の１８機関を上回る２１の自治体や各種団体がネットワークに参加した。特に、ネットワーク設立当初に参加機関がなかった、県南部に３機関、県北部に２機関が加わり、県内全域を網羅するネットワークを構築できた。

また、初年度は運営機関である和歌山工業高等専門学校と１参加機関とが連携する科学技術理解増進活動が多くみられたが、次年度以降からは複数の参加機関同士が連携して活動する形態も増加した。

５．成果及び波及効果

①本ネットワークの目玉イベントである「きのくにロボットフェスティバル」の開催により、研究機関・企業・大学・高専・海外の最先端ロボットのデモンストレーションや展示、公開講座、出前授業等によるロボット操縦体験等を実施したことにより、次世代の子ども達をはじめ地域住民に、質の高い科学技術の体験やデモンストレーションを提供でき、科学技術理解増進活動の普及・推進が図られた。

②おもしろ科学の実験工作教室、なるほど体験科学教室、和高専・次世代テクノサロン、和歌山県技術士懇話会例会等各機関のものづくり教室、体験科学教室や講演会等に参加することにより、科学技術的素養の高い人材の創出が持続発展的に可能となった。

③科学技術に対する理解を増進するために重要な教材・コンテンツとして、教材テキスト、小型衝撃試験機、全方向移動ロボット、イベント用ロボット、操縦体験用ロボット、太陽電池の製作、液状化再現模型、海溝型地震再現立体模型、等を多数開発できた。さらに、これらをホームページやフォーラムで公開して、情報の共有化が図られた。その結果、各種科学技術理解増進活動や指導者養成講習会等で活用された。

特に、初年度から取り組んだ教材テキストについては、２７講座を収録でき、指導者養成講習会で活用したり、教育現場においても活用するなど、本ネットワークの活動によって初めて可能になった取組みであり、その意義は大きい。

④きのくに学生ロボットコンテストは、小・中・高校生を対象にロボット製作講習会を開催し、県内６ブロックで予選会を行い、上位代表者による決勝大会を１２月下旬に開催される「きのくにロボットフェスティバル」で当日実施していることにより、子ども達をはじめ地域住民に対し、全県にものづくりに取り組む関心を高めることが出来た。

⑤当初は特に、和歌山県南部に参加機関がなく、新たに３機関が参加したことにより、和歌山県全域に科学技術教育の継続的発展が可能となり、科学技術を機軸とする地域の活性化に寄与することが出来た。

また、「きのくにロボットフェスティバル」のような大イベントを開催したことにより、研究機関・企業・大学・高専・海外の質の高い最先端ロボットを間近に体験できる催しは、地域の各種団体の人的交流が進展するとともに、活性化に寄与することが出来た。

⑥本ネットワークで開発された教材やコンテンツ等は学校教育に活用された。河南中学校、名田中学校、御坊小学校の授業に実際に活用され、さらにその要望が高まってきている。また、きのくに学生ロボットコンテストには学校の課外活動などで取り組んでいるところもあり、生徒・児童の科学技術への関心を高める教育効果が大きい。

6. 自己評価

①きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築

運営機関の和歌山高専に事務局を設置して、科学技術理解増進活動を行っている県下の各機関と合わせて、２１機関から成る「きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク」を構築した。さらに、各機関のイベント情報や活動報告を掲載し、各機関のリンクを張ることで、ホームページによる合同広報を行うと共に、情報の共有化・活用を図ることが出来た。

②ものづくり人材育成支援活動の推進

科学教室、ものづくり教室などの科学技術理解増進活動を初年度３８件、２年目５６件、３年目は５８件実施し、毎年増加させることができた。参加機関が連携してものづくり教室、科学教室等を毎年実施することで、地域の科学技術理解を持続発展的に増進させ、ものづくり人材の育成を図ることができた。

特に、ものづくり教室、科学教室等の講師となりうる人材を養成するために、講座用テキストを作成するとともに、合計１０回の指導者養成講習会を開催した。その結果、参加者の中には教育現場や各種教室の講師となって、ものづくり教室等が実施されたことは、ネットワークの大きな成果である。

また、参加者の本ネットワーク事業関係講座等への継続的参加を促進することを目的として、参加者へ開催予定講座やイベント等の情報提供を行うことができた。特に、小中学校のパソコンからのリンクは注目すべき取組みと考えられるが、今後の更なる普及が重要なポイントである。

③教材・コンテンツの開発・共有

ものづくり教室、科学教室等への参加者は、ロボット関係に人気があり、イベント用のロボットの開発が多くなったが、科学実験・電子回路・創造工作・体験実習型防災講座など幅広い分野で開発が出来た。さらに、従来から保有するコンテンツ等とこれらの情報を公開するとともに、成果発表会のフォーラムを毎年開催した。

また、開発した教材やコンテンツ等をネットワークが企画するイベントだけでなく、小学校や中学校の授業や行事にも活用されるなど、学校教育の場などでも利用された。

④参加機関の拡大と地域教育の継続的発展

参加機関をスタート時の９機関から２倍以上の２１機関に拡大できた。当初は和歌山県南部や北東部に参加機関がなかったが、新たに南部に３機関、北東部に２機関が参加したことにより、和歌山県全域に科学技術理解増進活動事業の継続的発展が可能となったことは、ネットワークの大きな成果である。

今後も和歌山高専が運営機関となって、和歌山県内の山間部などの未参加機関に参加を働き掛け、参加機関を増やして和歌山県全域にネットワークを構築していきたい。

総合評価として、当初の目標をすべて達成でき、十分な成果が得られたと考えている。

【支援開始時 9 機関】

【支援終了時 21 機関】

7. 外部評価

平成 24 年 2 月 25 日（土）開催された外部評価委員会において、３年間の活動の評価は下記のとおりである。

7. 1　全体的評価

・結論として、目標は十二分に達成されたと評価できる。

・地域ネットワーク支援期間の３年間で、情報の共有化・参加機関の拡大に取り組み、地域の科学技術理解を持続発展的に増進させ、ものづくり人材育成支援を通じた地域の科学技術教育の継続的発展を行うことが出来たことに対し高く評価された。

特に、きのくにロボットフェスティバルは、多くの自治体や参加機関と連携して実施されており、日本中で類を見ない地域的な科学技術フェスティバルであり、今後全国的に発展して行くことにより、科学技術立国日本を担う人材育成が行われることに期待された。

また、教材・コンテンツの開発に関して、２７テーマを収録した指導者講習教材集が、ネットワークが企画するイベントだけでなく、学校教育の場などでも利用されていることが、今後の取り組みにおいても学校教育との連携が深まり、さらなる発展に期待された。

7. 2　自立化後の助言

・ＪＳＴの事業が効果的に実施されて良かったが、今後は県外まで巻き込む取り組みをしてはどうか。

・各種イベントへの参加者のうち男性が多く、今後は女性に参加してもらうために、女性が興味を持つテーマを工夫するなどが必要である。

・開発した教材をＰＤＦにしてＷＥＢ上に公開したり、ユーチューブに掲載し、ダウンロードしてもらって全国に広げていくなどの更なる活用が図られることを期待する。

8. 今後の展望

支援終了後も、和歌山高専が運営機関となり各参加機関を取りまとめ、現在のネットワークを維持するとともに、和歌山県内の山間部などの未参加機関に参加を働き掛け、参加機関を増やしていく。また、科学技術理解増進活動を積極的に展開している県外の高等専門学校との連携も深め、参加者により興味を持ってもらえるような事業を展開していきたいと考えている。

今後も本ネットワークとして、科学技術理解増進活動を平成２３年度と同規模程度で実施していく予定にしている。特に、本ネットワークの目玉イベントである「きのくにロボットフェスティバル」については既に実行委員会が活動を行っており、平成２４年１２月１６日または２３日に開催する予定にしている。また、県内各所で行うロボットコンテストの競技課題についても平成２４年3月までに決定できるように競技委員会が開催されている。

開発した教材やコンテンツ等が学校教育にも活用されるように、特定の学校であっても制限することなく科学技術教室等を開催していく予定にしている。ネットワークの活動に理解を示していただいた和歌山県連合小学校長会の研究協議会（県内約２５０校のすべての校長先生が集まる会議で、平成２４年5月に開催予定）で、本活動について業務主担当者が講演することが決まっており、小学校からの出前授業等の要請にも積極的に対応していく方針である。

9. 資料編

資料1:活動一覧

★:当該活動に中心となって関わった機関

開催日 (開催時間)	活動名	対象	開催場所	参加者数	関係機関
平成21年6月11日 (14:00～15:30)	第1回地域ネットワーク検討委員会		和歌山高専	16	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県、御坊市、御坊商工会議所、和歌山高専産官学技術交流会、社団法人白浜・田辺青年会議所、NPO法人和歌山IT教育機構､財団法人わかやま産業振興財団、NPO法人次世代エネルギー研究所
平成21年6月29日、6月30日	新規教材･コンテンツ開発に関する募集		和歌山高専		★和歌山工業高等専門学校
平成21年7月4日 (9:30～12:00)	世界の化学・生物実験Ⅰ～Only One:唯一の存在～	中学3年生	ビッグ愛(和歌山市)	20	★和歌山工業高等専門学校
平成21年7月8日	きのくにロボットフェスティバル2009に関する㈱村田製作所との打ち合わせ及び視察		株式会社村田製作所本社(京都市)	5	★和歌山工業高等専門学校、きのくにロボットフェスティバル実行委員会
平成21年7月24日～25日	きのくにロボットフェスティバル2009に関する独立行政法人産業技術総合研究所との打ち合わせ及び視察		独立行政法人産業技術総合研究所(つくば市)	5	★和歌山工業高等専門学校、きのくにロボットフェスティバル実行委員会
平成21年7月25日 (10:00～15:00)	お手軽アニメーション作成	中学生～一般	和歌山高専	8	★和歌山工業高等専門学校
平成21年8月1日 (10:00～12:00)	おもしろ科学教室｢エアーホッケーを作って遊ぼう!｣	小学生	みなべ町生涯学習センター	16	★和歌山工業高等専門学校、みなべ町教育委員会
平成21年8月4日 (13:00～16:30)	世界の化学･生物実験Ⅱ～楽しい化学実験～Chemistry & Creation:化学と創造	中学3年生	和歌山高専	46	★和歌山工業高等専門学校
平成21年8月4日～8月6日 (9:00～12:00 13:00～16:00)	おもしろ科学の実験工作教室	小学4年生～中学生	和歌山県工業技術センター	38	★(財)わかやま産業振興財団★和歌山工業高等専門学校★NPO法人次世代エネルギー研究所、和歌山県工業技術センター
平成21年8月8日 (10:00～12:00 13:00～15:00)	体験実習型防災講座 ―安全･安心をまもる技術の最前線―	中学生及びその保護者	ビッグ愛(和歌山市)	15	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成21年8月22日 (10:00～12:00 13:00～15:00)	体験実習型防災講座 ―安全･安心をまもる技術の最前線―	中学生及びその保護者	ビッグU(田辺市)	6	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成21年8月22日 (14:00～16:00)	生活の中から出る地球温暖化物質(CO_2)排出量を調べてみよう	中学校	ビッグ愛(和歌山市)	10	★和歌山工業高等専門学校

平成21年8月25日 (18:00～19:00)	和高専･次世代テクノサロン	一般	紀伊田辺シティプラザホテル	30	★NPO法人次世代エネルギー研究所★和歌山工業高等専門学校★和歌山高専産官学技術交流会、南紀熊野産官学技術交流会
平成21年8月30日 (13:00～17:00)	自動機械の秘密を探る2009	中学2年生 中学3年生	和歌山高専	12	★和歌山工業高等専門学校
平成21年8月30日 (10:00～12:00)	ヒューマノイドロボットで遊ぼう	中学生又は高校生	和歌山高専	7	★和歌山工業高等専門学校
平成21年8月30日 (13:30～15:30)	ヒューマノイドロボットで遊ぼう	中学生又は高校生	和歌山高専	6	★和歌山工業高等専門学校
平成21年8月30日 (10:30～15:00)	世界の化学・生物実験Ⅲ～光と化学の不思議な世界～	中学生	和歌山高専	34	★和歌山工業高等専門学校
平成21年8月30日 (10:00～15:00)	体験実習型防災講座－安全･安心をまもる技術の最前線－「防災フェスティバルｉｎ和歌山高専」	小中学生 高校生 一般	和歌山高専	132	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成21年8月30日 (11:00～15:00)	超音波モータで触覚刺激をつくろう	中学生	和歌山高専	32	★和歌山工業高等専門学校
平成21年9月6日 (9:30～16:30)	南紀こども体験博2009	小中学生 高校生 一般	ビッグU (田辺市)	115	★社団法人白浜・田辺青年会議所 ★和歌山工業高等専門学校
平成21年9月7日	「きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築」に係る参加機関募集依頼		新宮市、那智勝浦町、太地町、串本町	9	★和歌山工業高等専門学校
平成21年9月15日 (14:30～16:00)	和高専･次世代テクノサロン	一般	和歌山高専	60	★NPO法人次世代エネルギー研究所★和歌山工業高等専門学校★和歌山工高専産官学技術交流会、南紀熊野産官学技術交流会
平成21年9月21日	「輝け有田！！人力自然発電によるイルミネーション」の視察		有田市ふるさとの川総合公園	3	★和歌山工業高等専門学校
平成21年9月26日 ～9月27日	「ジャパンロボットフェスティバル2009　in ＴＯＹＡＭＡ」の視察		富山産業展示館（テクノホール） (富山市)	2	★和歌山工業高等専門学校
平成21年9月30日 (14:00～15:00)	第2回地域ネットワーク検討委員会		和歌山高専	9	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県、御坊市、御坊商工会議所、和歌山高専産官学技術交流会、社団法人白浜・田辺青年会議所、NPO法人和歌山IT教育機構､財団法人わかやま産業振興財団、NPO法人次世代エネルギー研究所
平成21年10月24日 (9:30～12:00)	世界の化学・生物実験Ⅳ～Only One:唯一の存在～	中学3年生	ビッグU (田辺市)	15	★和歌山工業高等専門学校

平成21年11月1日 (10:00～16:00)	宮子姫みなとフェスタ	小中学生 高校生 一般	日高港、ＥＥパーク、Sioトープ(御坊市)	300	★御坊市、御坊市観光協会、和歌山工業高等専門学校
平成21年11月14日 (13:00～16:00)	LEGOロボットで遊ぼう	中学生	橋本市中央公民館	7	★和歌山工業高等専門学校
平成21年11月14日 (9:00～17:00) 平成21年11月15日 (9:00～16:00)	発明の祭典 in わかやま	小中学生 高校生 一般	ビッグ愛 (和歌山市)	12,000	★和歌山県、社団法人発明協会和歌山県支部、和歌山工業高等専門学校
平成21年11月18日 (18:00～19:00)	和高専･次世代テクノサロン	一般	花ご坊 (御坊市)	20	★NPO法人次世代エネルギー研究所★和歌山工業高等専門学校★和歌山高専産官学技術交流会、南紀熊野産官学技術交流会
平成21年11月21日 (13:00～15：00)	形状記憶合金で遊ぼう	中学生	橋本市中央公民館	3	★和歌山工業高等専門学校
平成21年11月21日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 機械加工を体験しよう	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	6	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県
平成21年11月21日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 コンピュータでキャラクタを作ろう	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	8	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県
平成21年11月21日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 リモコン送信機を作ろう	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	10	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県
平成21年11月21日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 遺伝子との遭遇(自分の遺伝子を取り出してみよう)	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	10	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県
平成21年11月21日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 銀の鏡と万華鏡を作ろう	小学1年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	13	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県
平成21年11月21日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 ホワイトウイングスでジャパンカップ(全日本紙飛行機選手権大会)に参加しよう	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	1	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県
平成21年11月21日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 紙で作った橋の強さで勝負！	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	4	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県
平成21年11月21日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 針金エンジン	小学4年生 ～ 小学6年生	和歌山高専	6	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県
平成21年11月21日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 MakingPC	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	6	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県
平成21年12月5日 (10:00～12：00)	おもしろ科学教室「地震に強い家？模型を作って考えよう」	小学生	かつらぎ町総合文化会館	11	★和歌山工業高等専門学校、かつらぎ町教育委員会

平成21年12月5日、12月6日（10:00～16:00）	U遊祭2009		ビッグU（田辺市）	260	★NPO法人和歌山IT教育機構★和歌山工業高等専門学校
平成21年12月20日（9:30～16:35）	きのくにロボットフェスティバル2009	小中学生高校生一般	御坊市立体育館	7,000	★和歌山県★御坊市★御坊商工会議所★和歌山工業高等専門学校★和歌山高専産官学技術交流会、和歌山県教育委員会、御坊市教育委員会
平成21年12月24日（14:00～15:00）	第3回地域ネットワーク検討委員会		和歌山高専	11	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県、御坊市、新宮市、御坊商工会議所、和歌山高専産官学技術交流会、社団法人白浜・田辺青年会議所、NPO法人和歌山IT教育機構､財団法人わかやま産業振興財団、PO法人次世代エネルギー研究所
平成22年1月24日（10:00～12:00）	出前授業	小中学生高校生一般	山田小学校（湯浅町）	70	★和歌山工業高等専門学校、湯浅町立山田小学校
平成22年2月11日	科学交流セミナー特別企画「子供のための科学冒険の旅」及び「科学普及・科学教育がどうあるべきか～理科好きの入口から次のステップへ～」への参加		京都大学基礎物理学研究所	4	★和歌山工業高等専門学校
平成22年2月17日（18:00～19:00）	和高専･次世代テクノサロン	一般	花ご坊（御坊市）	12	★NPO法人次世代エネルギー研究所★和歌山工業高等専門学校★和歌山高専産官学技術交流会、南紀熊野産官学技術交流会
平成22年2月27日（13:00～16:00）	平成２１年度きのくにものづくり人材育成支援ネットワークフォーラム	一般	御坊市民文化会館	150	★和歌山県★御坊市★新宮市★御坊商工会議所★和歌山高専産官学技術交流会★社団法人白浜･田辺青年会議所★NPO法人和歌山IT教育機構★財団法人わかやま産業振興財団★NPO法人次世代エネルギー研究所★和歌山工業高等専門学校
平成22年2月27日（17:00～19:00）	平成２１年度外部評価委員会		花ご坊（御坊市）	22	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県、御坊市、新宮市、御坊商工会議所、和歌山高専産官学技術交流会、社団法人白浜・田辺年青会議所、NPO法人和歌山IT教育機構､財団法人わかやま産業振興財団、NPO法人次世代エネルギー研究所

平成 22 年 3 月 1 日	「きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築」に係る参加機関募集依頼		社団法人発明協会和歌山県支部（和歌山市）	4	★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 3 月 14 日（10:00～12:00）	春よこい	小中学生 高校生 一般	新宮市駅前商店街	33	★新宮市 ★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 3 月 17 日、3 月 18 日	「きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築」に係る参加機関募集依頼		かつらぎ町、橋本市、紀の川市	8	★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 5 月 5 日（10：30～12：15 14：00～16：00）	出前授業「ロボットと遊ぼう」	小中学生 高校生 一般	フォルテワジマ（和歌山市）	150	★和歌山工業高等専門学校、フュージョンミュージアム
平成 22 年 5 月 15 日（10：00～11：30）	形状記憶合金で遊ぼう	小中学生	みなべ町生涯学習センター	24	★和歌山工業高等専門学校、みなべ町教育委員会
平成 22 年 5 月 27 日（13：30～16：30）	指導者養成講習会	一般	和歌山高専	13	★御坊市★和歌山工業高等専門学校、日高郡内小中学校
平成 22 年 5 月 29 日（13：00～19：00）	和歌山県技術士懇話会例会	一般	和歌山県民文化会館（和歌山市）	28	★和歌山県技術士懇話会 ★和歌山県 ★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 5 月 31 日（14：00～15：00）	第１回地域ネットワーク検討委員会		和歌山高専	16	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県、御坊市、新宮市、かつらぎ町、御坊商工会議所、和歌山高専産官学技術交流会、社団法人白浜・田辺青年会議所、NPO 法人和歌山 IT 教育機構、財団法人わかやま産業振興財団、NPO 法人次世代エネルギー研究所、なごみ会、社団法人発明協会和歌山県支部、和歌山県技術士懇話会
平成 22 年 6 月 4 日（18:00～19:10）	和高専･次世代テクノサロン	一般	花ご坊（御坊市）	26	★NPO 法人次世代エネルギー研究所★和歌山高専産官学技術交流会★和歌山県★御坊市★和歌山工業高等専門学校、南紀熊野産官学技術交流会
平成 22 年 6 月 13 日（13:30～16:30）	ロボット製作講習会	小中学生	御坊市立名田中学校	46	★御坊市 ★和歌山工業高等専門学校御坊市立名田中学校
平成 22 年 7 月 6 日（16:15～17:45）	デジカメのしくみ	一般	和歌山高専	44	★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 7 月 13 日（16:15～17:45）	デジカメのしくみ	一般	和歌山高専	48	★和歌山工業高等専門学校

平成 22 年 7 月 17 日 (10:00～15:00)	こかわこどもまつり 「リニアモーターカーと電子おもちゃ」	小中学生 高校生 一般	粉河ふるさとセンター（紀の川市）	500	★和歌山工業高等専門学校、紀の川市
平成 22 年 7 月 24 日 (10:00～15:00)	お手軽アニメーション作成	中学生 高校生 一般	和歌山高専	32	★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 7 月 31 日 (13:00～15:00)	和歌山高専に隠された宝を探せ！？	中学生	和歌山高専	41	★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 8 月 3 日 (13:00～16:30)	世界の化学・生物実験 ～楽しい化学実験～Color & Cold：色彩と極低温	中学 3 年生	和歌山高専	43	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成 22 年 8 月 5 日 (13:00～16:00)	ＬＥＧＯロボットを作ろう	小学 5 年生 ～ 中学 3 年生	ビッグ U（田辺市）	11	★NPO 法人和歌山 IT 教育機構 ★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 8 月 9 日 ～8 月 11 日 (9:00～12:00 13:00～16:00)	おもしろ科学の実験工作教室	小学 4 年生 ～ 中学生	和歌山県工業 技術センター	38	★（財）わかやま産業振興財団★和歌山工業高等専門学校 ★NPO 法人次世代エネルギー研究所、和歌山県工業技術センター
平成 22 年 8 月 19 日、 8 月 20 日 (10:00～16:35)	簡単なコンピュータ回路を作ろう	中学生 高校生	和歌山高専	29	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成 22 年 8 月 23 日 (13:00～16:00)	ＬＥＧＯロボットで遊ぼう	中学生	和歌山高専	18	★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 8 月 23 日 (9:00～12:00)	ホバークラフトの製作	小学生	土生会館（日高川町）	13	★なごみ会 ★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 8 月 24 日 (10：00～12：00 13：30～15：30)	指導者養成講習会	一般	和歌山高専	16	★和歌山工業高等専門学校 ★かつらぎ町★社団法人発明協会和歌山県支部
平成 22 年 8 月 24 日 (18:00～19:10)	和高専･次世代テクノサロン	一般	紀伊田辺シティプラザホテル	31	★NPO 法人次世代エネルギー研究所★和歌山高専産官学技術交流会★和歌山県★御坊市 ★和歌山工業高等専門学校、南紀熊野産官学技術交流会
平成 22 年 8 月 27 日 (13：30～15:30)	偏光シートで万華鏡づくり	小学 5・6 年生	かつらぎ総合文化会館	15	★かつらぎ町 ★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 8 月 28 日 (13:00～17:00)	自動機械の秘密を探る 2010	中学 2・3 年生	和歌山高専	13	★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 8 月 28 日 (10:00～12:00 13:30～15:30)	ヒューマノイドロボットで遊ぼう	中学生 高校生	和歌山高専	12	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成 22 年 8 月 28 日 (10:00～12:00)	世界の化学・生物実験 ～Only One：唯一の存在～	中学生	和歌山高専	37	★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 8 月 28 日 (13:00～15:00)	世界の化学・生物実験 ～Food Science：美容と健康の伝統食～	中学生	和歌山高専	15	★和歌山工業高等専門学校

平成 22 年 8 月 28 日 （11:20～11:40）	H22 年度全国高専教育フォーラム･教育教員研究集会において成果発表		長岡技術科学大学	20	★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 8 月 28 日 （11:00～15:30）	全方位移動車の原理を学ぼう	中学生	和歌山高専	24	★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 9 月 17 日 （14:00～17:00）	指導者養成講習会（H22 年度おもしろ科学実験隊）	一般	和歌山高専	9	★和歌山工業高等専門学校 日高地方科学研究会
平成 22 年 9 月 18 日 （13:30～16:30）	物語られた世界 －科学技術と人間 2010－	一般（高校生以上）	きのくに志学館　和歌山県立図書館文化情報センター（和歌山市）	9	★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 9 月 22 日 （18:00～19:00）	和高専･次世代テクノサロン	一般	花ご坊（御坊市）	31	★NPO 法人次世代エネルギー研究所★和歌山高専産官学技術交流会★和歌山県★御坊市★和歌山工業高等専門学校、南紀熊野産官学技術交流会
平成 22 年 10 月 9 日 （13:00～16:00）	GOBO 発明ロボット塾 「ＬＥＧＯロボットを作ろう」	小学 5 年生 ～ 中学 3 年生	和歌山高専	9	★社団法人発明協会和歌山県支部★和歌山県★御坊市★御坊商工会議所★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 10 月 15 日 （14:00～15:00）	第 2 回地域ネットワーク検討委員会		和歌山高専	15	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県、御坊市、新宮市、かつらぎ町､御坊商工会議所、和歌山高専産官学技術交流会、社団法人白浜・田辺青年会議所、NPO 法人和歌山 IT 教育機構、財団法人わかやま産業振興財団、NPO 法人次世代エネルギー研究所､なごみ会、社団法人発明協会和歌山県支部、和歌山県技術士懇話会、紀の川市青少年健全育成推進協議会
平成 22 年 10 月 23 日 （13:30～15:30）	トンボ玉をつくろう	小学 5・6 年生	かつらぎ総合文化会館	9	★かつらぎ町 ★和歌山工業高等専門学校
平成 22 年 10 月 24 日 （10:30～11:30 14:00～15:00）	青洲まつり 発明ロボット塾｢シャカシャカライトの製作｣	小学生 中学生	青洲の里（紀の川市）	23	★社団法人発明協会和歌山県支部★和歌山工業高等専門学校、紀の川市
平成 22 年 10 月 30 日 （13:00～17:00）	和歌山県技術士懇話会例会	一般	和歌山県民文化会館（和歌山市）	22	★和歌山県技術士懇話会 ★和歌山県 ★和歌山工業高等専門学校

平成22年10月31日 (9:45～16:00)	宮子姫みなとフェスタ	小中学生 高校生 一般	日高港、ＥＥパーク、Sioトープ(御坊市)	7,000	★御坊市★御坊商工会議所★和歌山県★和歌山工業高等専門学校、御坊市観光協会
平成22年11月6日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 メカトロニクス入門 エアーシューターを作ろう	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	9	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成22年11月6日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 コンピュータでキャラクタを作ろう	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	8	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成22年11月6日 (10:00～11:30)	なるほど体験科学教室 くだもの電池でＬＥＤを光らせよう	小学1年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	6	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成22年11月6日 (10:00～12:00)	なるほど体験科学教室 銀の鏡と万華鏡を作ろう	小学1年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	9	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成22年11月6日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 遺伝子との遭遇	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	8	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成22年11月6日 (10:00～12:00)	なるほど体験科学教室 ホワイトウイングスでジャパンカップ(全日本紙飛行機選手権大会)に参加しよう	小学1年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	4	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成22年11月6日 (10:00～12:00)	なるほど体験科学教室 和歌山高専に隠された宝を探せ??Vol.2	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	6	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成22年11月6日 (10:00～12:00)	なるほど体験科学教室 MakingPC	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	3	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成22年11月6日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 電気ＤＥアート	小学1年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	8	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成22年11月6日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 Shall we 泡風呂？～オンリーワン入浴剤を作ろう～	小学1年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	9	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成22年11月6日 (9:00～11:00)	世界の化学･生物実験～Candle Light：蝋燭の科学～	中学3年生	和歌山高専	10	★和歌山工業高等専門学校

平成22年11月6日、11月7日（10:00～16:00）	U遊祭2010	小中学生 高校生 一般	ビッグU（田辺市）	12,000	★NPO法人和歌山IT教育機構 ★和歌山工業高等専門学校
平成22年11月13日（18:00～19:00）	和高専･次世代テクノサロン	一般	花ご坊（御坊市）	12	★NPO法人次世代エネルギー研究所★和歌山高専産官学技術交流会★和歌山県★御坊市★和歌山工業高等専門学校、南紀熊野産官学技術交流会
平成22年11月26日（14:00～17:00）	指導者養成講習会（H22年度おもしろ科学実験隊）	一般	和歌山高専	7	★和歌山工業高等専門学校 日高地方科学研究会
平成22年11月27日（13:00～17:30）	シンポジウム「子ども達から学ぶ・・・科学としての科学教育実践編」への参加		京都大学基礎物理学研究所	1	★和歌山工業高等専門学校
平成22年11月28日（13:00～16:00）	出前授業「ロボットをつくろう」	小学4年生 ～ 中学生	フォルテワジマ（和歌山市）	53	★和歌山工業高等専門学校、フュージョンミュージアム
平成22年12月5日（8:30～15:40）	きし川子どもフェスティバル	小学生	貴志川生涯学習センター・貴志川体育館	404	★紀の川市青少年健全育成推進協議会★和歌山工業高等専門学校、紀の川市教育委員会
平成22年12月10日（15:00～17:00）	指導者養成講習会	一般	橋本市立高野口小学校	24	★和歌山工業高等専門学校 橋本市教育委員会
平成22年12月19日（9:30～16:30）	きのくにロボットフェスティバル2010	小中学生 高校生 一般	御坊市立体育館	7,000	★和歌山県★御坊市★御坊商工会議所★和歌山工業高等専門学校★和歌山高専産官学技術交流会、和歌山県教育委員会、御坊市教育委員会
平成22年12月25日（13:00～16:00）	GOBO発明ロボット塾「ロボシューターの製作」	小学4年生 ～ 中学生	和歌山高専	17	★社団法人発明協会和歌山県支部★和歌山県★御坊市★御坊商工会議所★和歌山工業高等専門学校
平成23年1月15日（10:00～12:00）	出前授業「理科好き・科学好きーロボット体験ー」	小中学生 高校生 一般	湯浅町立山田小学校体育館	70	★和歌山工業高等専門学校
平成23年1月19日（18:00～19:00）	和高専･次世代テクノサロン	一般	花ご坊（御坊市）	25	★NPO法人次世代エネルギー研究所★和歌山高専産官学技術交流会★和歌山県★御坊市★和歌山工業高等専門学校、南紀熊野産官学技術交流会
平成23年2月5日（12:00～15:30）	ロボットと遊ぼう	小中学生 高校生 一般	岩代大梅林（みなべ町）	65	★和歌山工業高等専門学校 岩代大梅林観梅協会

平成 23 年 2 月 26 日 （13:00～16:00）	平成 22 年度きのくにものづくり人材育成支援ネットワークフォーラム	一般	御坊商工会館大会議室	140	★和歌山県★御坊市★新宮市★かつらぎ町★御坊商工会議所★和歌山高専産官学技術交流会★社団法人白浜・田辺青年会議所★NPO 法人和歌山 IT 教育機構★財団法人わかやま産業振興財団★NPO 法人次世代エネルギー研究所★なごみ会★社団法人発明協会和歌山県支部★和歌山県技術士懇話会★紀の川市青少年健全育成推進協議会★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 2 月 26 日 （17:00～19：00）	平成 22 年度外部評価委員会		花ご坊 （御坊市）	24	★和歌山県★御坊市★新宮市★かつらぎ町★御坊商工会議所★和歌山高専産官学技術交流会★社団法人白浜・田辺青年会議所★NPO 法人和歌山 IT 教育機構★財団法人わかやま産業振興財団★NPO 法人次世代エネルギー研究所★なごみ会★社団法人発明協会和歌山県支部★和歌山県技術士懇話会★紀の川市青少年健全育成推進協議会★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 3 月 16 日 （18:00～19:00）	和高専･次世代テクノサロン	一般	花ご坊 （御坊市）	14	★NPO 法人次世代エネルギー研究所★和歌山高専産官学技術交流会★和歌山県★御坊市★和歌山工業高等専門学校、南紀熊野産官学技術交流会
平成 23 年 3 月 16 日、 3 月 17 日	「きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築」に係る参加機関募集依頼		すさみ町、 串本町、 古座川町	2	★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 3 月 22 日	平成２０年度に採択された機関への自立化に向けた取組の視察		鳥取大学	2	★和歌山工業高等専門学校 鳥取大学
平成 23 年 5 月 5 日 （10:00～16:00）	Big・U のこどもの日 夢をかたちにするしくみ	小中学生 高校生 一般	ビッグ U （田辺市）	700	★NPO 法人和歌山 IT 教育機構 ★和歌山工業高等専門学校 和歌山大学
平成 23 年 5 月 15 日 （12:30～14:30）	「元気・商店街」～みんなに元気を～	小中学生 高校生 一般	新宮駅前商店街	15	★新宮市 ★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 5 月 18 日 （18:00～19:00）	和高専･次世代テクノサロン	一般	花ご坊（御坊市）	22	★NPO 法人次世代エネルギー研究所★和歌山高専産官学技術交流会★和歌山工業高等専門学校、南紀熊野産官学技術交流会

平成 23 年 5 月 21 日 (13:00～19:00)	和歌山県技術士懇話会例会	一般	ビッグ愛 (和歌山市)	21	★和歌山県技術士懇話会★和歌山県★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 5 月 30 日 (14:00～15:00)	第 1 回地域ネットワーク検討委員会		和歌山高専	15	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県、御坊市、新宮市、かつらぎ町、御坊商工会議所、和歌山高専産官学技術交流会、社団法人白浜・田辺青年会議所、NPO 法人和歌山 IT 教育機構、公益財団法人わかやま産業振興財団、NPO 法人次世代エネルギー研究所、なごみ会、一般社団法人和歌山県発明協会、和歌山県技術士懇話会、紀の川市青少年健全育成推進協議会
平成 23 年 6 月 18 日 (14:00～16:00)	指導者養成講習会	一般	和歌山高専	9	★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 7 月 23 日 (10:00～15:00)	お手軽アニメーション作成	中学生 ～ 一般	和歌山高専	27	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成 23 年 7 月 25 日 (10:00～12:00)	太陽電池とソーラーカー	小学 4 年生 ～ 中学生	和歌山高専	30	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成 23 年 7 月 29 日 (13:00～15:30)	夏休み古座川寺子屋塾	小学生 中学生	古座川町中央公民館	56	★和歌山工業高等専門学校 古座川町教育委員会
平成 23 年 7 月 30 日 (10:00～12:00)	和歌山高専に隠された宝を探せ！？Ｖｏｌ．３	小学 5 年生 ～ 中学生	和歌山高専	15	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成 23 年 7 月 30 日 (10:00～12:00)	世界の化学・生物実験 ～DNA　Profiling：DNA の鑑定～	中学 3 年生	ビッグ U(田辺市)	4	★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 7 月 31 日 (10:00～12:00)	世界の化学・生物実験 ～DNA　Profiling：DNA の鑑定～	中学 3 年生	ビッグ愛 (和歌山市)	26	★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 8 月 1 日 (13:00～16:30)	夏の楽しい化学実験 色の不思議と遺伝子の抽出を体験しよう！	中学 3 年生	和歌山高専	18	★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 8 月 4 日 (9:30～11:30)	川の水に関心をもとう！	小学生	印南町公民館	49	★和歌山工業高等専門学校 印南町教育委員会
平成 23 年 8 月 4 日 ～8 月 5 日 (9:00～12:00 13:00～16:00)	おもしろ科学の実験工作教室	小学 4 年生 ～ 中学生	和歌山県工業技術センター（和歌山市)	34	★和歌山県★公益財団法人わかやま産業振興財団★和歌山工業高等専門学校★NPO 法人次世代エネルギー研究所、和歌山県工業技術センター
平成 23 年 8 月 5 日 (13:30～15:00)	犯人を捜せ！	小学 5･6 年生	かつらぎ総合文化会館（かつらぎ町)	16	★かつらぎ町 ★和歌山工業高等専門学校

平成 23 年 8 月 8 日 (9:00～12:00 13:00～16:00)	おもしろ科学の実験工作教室	小学 4 年生 ～ 中学生	田辺商工会議所 (田辺市)	18	★和歌山県★公益財団法人わかやま産業振興財団★和歌山工業高等専門学校★NPO 法人次世代エネルギー研究所、田辺商工会議所
平成 23 年 8 月 11 日 (13:00～15:00)	指導者養成講習会 (H23 年度おもしろ科学実験隊)	一般	美浜町立松洋中学校	8	★和歌山工業高等専門学校 日高地方科学教育研究会
平成 23 年 8 月 17 日 (9:00～12:00)	「夏休み子ども工作体験」ソーラーカー作り	小学生	御坊市中央公民館	39	★御坊市 ★和歌山工業高等専門学校 御坊市子供会育成会連絡協議会
平成 23 年 8 月 19 日 (13:00～16:00)	ＬＥＧＯロボットで遊ぼう	中学生	和歌山高専	20	★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 8 月 21 日 (10:00～11:30)	マイクロコンピュータで電子回路	中学生	和歌山高専	9	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成 23 年 8 月 22 日 (9:00～11:00)	風上にすすむ車	小学生	土生会館 (日高川町)	20	★なごみ会 ★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 8 月 25 日 (10:00～15:00)	簡単なコンピュータ回路を作ろう	中学生	和歌山高専	17	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成 23 年 8 月 27 日 (10:00～15:00)	子ども夢工房 in Naga	小学生	那賀総合センター（紀の川市)	271	★紀の川市青少年健全育成推進協議会★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 8 月 27 日 (13:00～16:00)	ロボットの「しくみ」で学ぶ知能機械工学～エレキ編～	中学生	和歌山高専	7	★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 8 月 27 日 (10:00～15:00)	ヒューマノイドロボットで遊ぼう	中学生 高校生	和歌山高専	12	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成 23 年 8 月 27 日 (10:00～12:00)	世界の化学・生物実験～Flavor:フルーツの香り～	中学生	和歌山高専	20	★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 8 月 27 日 (10:30～15:30)	全方位移動車の原理を学ぼう	中学生	和歌山高専	34	★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 9 月 14 日 (18:00～19:30)	和高専･次世代テクノサロン	一般	花ご坊（御坊市)	12	★NPO 法人次世代エネルギー研究所★和歌山高専産官学技術交流会★和歌山県★御坊市★和歌山工業高等専門学校、南紀熊野産官学技術交流会
平成 23 年 9 月 24 日 (14:00～16:00)	指導者養成講習会	一般	和歌山高専	11	★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 9 月 25 日 (13:30～16:30)	物語られた世界－科学技術と人間 2011－	一般（高校生以上)	きのくに志学館　和歌山県立図書館文化情報センター (和歌山市)	9	★和歌山工業高等専門学校

平成23年10月16日 (10:00～11:15)	指導者養成講習会	一般	和歌山高専	11	★和歌山工業高等専門学校
平成23年10月29日 (10:00～12:00)	ロボットの「しくみ」で学ぶ知能機械工学～数学編～	中学生	ビッグ愛 （和歌山市）	16	★和歌山工業高等専門学校
平成23年10月30日 (9:45～16:00)	宮子姫みなとフェスタ	小中学生 高校生 一般	日高港、ＥＥパーク、Ｓｉｏトープ（御坊市）	7,000	★御坊市★御坊商工会議所★和歌山県★和歌山工業高等専門学校、御坊市観光協会
平成23年11月5日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 二足歩行ロボットの足を作ろう	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	7	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成23年11月5日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 手作り望遠鏡で楽しもう	小学1年生 ～ 小学4年生	和歌山高専	10	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成23年11月5日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 くだもの電池でLEDを光らせよう	小学1年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	9	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成23年11月5日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 コンピュータでキャラクタを作ろう	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	8	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成23年11月5日} (10:00～12:00)	なるほど体験科学教室 銀の鏡と万華鏡を作ろう	小学1年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	10	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成23年11月5日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 いろんな色と香りの入浴剤を作ろう	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	6	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成23年11月5日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 セメントでカラフル文鎮づくり	小学1年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	7	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成23年11月5日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 「コンピューターでまちづくり」－SimCityによるまちづくりシミュレーション－	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	8	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成23年11月5日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 ＭａｋｉｎｇＰＣ	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	7	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成23年11月5日 (10:00～12:30)	なるほど体験科学教室 温度で色が変わる！使い捨てないカイロ！！	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	9	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県
平成23年11月5日 (10:00～12:00)	なるほど体験科学教室 電気で放っとケーキ	小学5年生 ～ 中学3年生	和歌山高専	3	★和歌山工業高等専門学校 ★和歌山県

平成 23 年 11 月 7 日（14:00～15:00）	第 2 回地域ネットワーク検討委員会		和歌山高専	13	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県、御坊市、新宮市、かつらぎ町、御坊商工会議所、和歌山高専産官学技術交流会、社団法人白浜・田辺青年会議所、NPO 法人和歌山 IT 教育機構、公益財団法人わかやま産業振興財団、NPO 法人次世代エネルギー研究所、なごみ会、一般社団法人和歌山県発明協会、和歌山県技術士懇話会、紀の川市青少年健全育成推進協議会、株式会社島精機製作所
平成 23 年 11 月 9 日（18:00～19:00）	和高専･次世代テクノサロン	一般	花ご坊（御坊市）	20	★NPO 法人次世代エネルギー研究所★和歌山高専産官学技術交流会★和歌山県★御坊市★和歌山工業高等専門学校、南紀熊野産官学技術交流会
平成 23 年 11 月 12 日（13:00～17:00）	和歌山県技術士懇話会例会	一般	ビッグ愛（和歌山市）	19	★和歌山県技術士懇話会★和歌山県★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 11 月 13 日（13:00～15:30）	ソーラーカーをつくろう	小学 4 年生～中学 3 年生	フュージョンミュージアム（和歌山市）	19	★株式会社島精機製作所 ★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 11 月 26 日（13:30～15:30）	トンボ玉を作ろう	中学 2 年生	かつらぎ総合文化会館（かつらぎ町）	13	★かつらぎ町 ★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 11 月 28 日（14:00～16:30）	指導者養成講習会（H23 年度おもしろ科学実験隊）	一般	和歌山高専	4	★和歌山工業高等専門学校 日高地方科学教育研究会
平成 23 年 12 月 10 日（10:30～16:00）、12 月 11 日（10:00～16:00）	おもしろ科学まつり	小学生	フォルテワジマ、みんなの学校（和歌山市）	3,000	★和歌山県、★一般社団法人和歌山県発明協会★和歌山工業高等専門学校、和歌山大学
平成 23 年 12 月 17 日、12 月 18 日（10:00～16:00）	U 遊祭 2011	小中学生 高校生 一般	ビッグ U（田辺市）	7,000	★NPO 法人和歌山 IT 教育機構 ★和歌山工業高等専門学校
平成 23 年 12 月 18 日（10:00～16:00）	科学･技術フェスタ in 京都 2011 の視察		国立京都国際会館（京都市）	2	★和歌山工業高等専門学校

平成23年12月24日 (9:30～16:30)	きのくにロボットフェスティバル2011	小中学生 高校生 一般	御坊市立体育館	7,000	★和歌山県★御坊市★御坊商工会議所★和歌山工業高等専門学校★和歌山高専産官学技術交流会、和歌山県教育委員会、御坊市教育委員会
平成24年1月11日 (14:45～15:30)	ＪＳＴ地域ネットワーク支援「きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築」に係る未参加機関への参加依頼		和歌山市立こども科学館（和歌山市）	2	★和歌山工業高等専門学校
平成24年1月13日 (16:00～17:00)	ＪＳＴ地域ネットワーク支援「きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築」に係る未参加機関への参加依頼		和歌山大学学生自主創造科学センター	2	★和歌山工業高等専門学校
平成24年1月14日 (10:00～12:00)	ロボット体験学習	小学生	和歌山高専	35	★和歌山工業高等専門学校
平成24年1月22日 (10:00～12:00)	出前実験「ロボット体験」	小中学生 高校生 一般	湯浅町立山田小学校	56	★和歌山工業高等専門学校
平成24年1月22日 (14:00～16:00)	出前実験「わくわく体験ーロボットー」	小学生	湯浅中央公民館	34	★和歌山工業高等専門学校 湯浅町教育委員会
平成24年2月5日 (11:00～15:00)	ロボットと遊ぼう	小中学生 高校生 一般	岩代大梅林（みなべ町）	45	★和歌山工業高等専門学校 岩代大梅林観梅協会
平成24年2月9日	ＪＳＴ地域ネットワーク支援「きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築」に係る未参加機関への参加依頼		株式会社エスアールアイ（白浜町）、すさみ町教育委員会（すさみ町）、潮岬青少年の家（串本町）	2	★和歌山工業高等専門学校
平成24年2月10日	ＪＳＴ地域ネットワーク支援「きのくにものづくり人材育成支援ネットワークの構築」に係る未参加機関への参加依頼		龍神公民館（田辺市）	2	★和歌山工業高等専門学校
平成24年2月15日 (18:00～19:00)	和高専･次世代テクノサロン	一般	花ご坊（御坊市）	30	★NPO法人次世代エネルギー研究所★和歌山高専産官学技術交流会★和歌山県★御坊市★和歌山工業高等専門学校、南紀熊野産官学技術交流会

平成 24 年 2 月 25 日 (10:30～11:30)	第 3 回地域ネットワーク検討委員会		御坊商工会館中会議室	12	★和歌山工業高等専門学校、和歌山県、御坊市、新宮市、かつらぎ町、古座川町教育委員会、御坊商工会議所、和歌山高専産官学技術交流会、公益社団法人白浜・田辺青年会議所、NPO 法人和歌山 IT 教育機構、公益財団法人わかやま産業振興財団、NPO 法人次世代エネルギー研究所、なごみ会、一般社団法人和歌山県発明協会、和歌山県技術士懇話会、紀の川市青少年健全育成推進協議会、株式会社島精機製作所、和歌山大学学生自主創造科学センター、青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会事務局、和歌山県立潮岬青少年の家、株式会社エスアールアイ
平成 24 年 2 月 25 日 (13:00～16:00)	平成２３年度きのくにものづくり人材育成支援ネットワークフォーラム	一般	御坊商工会館大会議室	160	★和歌山県★御坊市★新宮市★かつらぎ町★古座川町教育委員会★御坊商工会議所★和歌山高専産官学技術交流会★公益社団法人白浜・田辺青年会議所★NPO 法人和歌山 IT 教育機構★公益財団法人わかやま産業振興財団★NPO 法人次世代エネルギー研究所★なごみ会★一般社団法人和歌山県発明協会★和歌山県技術士懇話会★紀の川市青少年健全育成推進協議会★株式会社島精機製作所★和歌山大学学生自主創造科学センター★青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会事務局★和歌山県立潮岬青少年の家★株式会社エスアールアイ★和歌山工業高等専門学校

平成 24 年 2 月 25 日 （17:00～19:00）	平成２３年度外部評価委員会		花ご坊 （御坊市）	23	★和歌山県★御坊市★新宮市★かつらぎ町★古座川町教育委員会★御坊商工会議所★和歌山高専産官学技術交流会★公益社団法人白浜・田辺青年会議所★NPO 法人和歌山 IT 教育機構★公益財団法人わかやま産業振興財団★NPO 法人次世代エネルギー研究所★なごみ会★一般社団法人和歌山県発明協会★和歌山県技術士懇話会★紀の川市青少年健全育成推進協議会★株式会社島精機製作所★和歌山大学学生自主創造科学センター★青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会事務局★和歌山県立潮岬青少年の家★株式会社エスアールアイ★和歌山工業高等専門学校
平成 24 年 2 月 26 日 （10:00～16:00）	おもしろらんど春まつり	小中学生 高校生 一般	潮岬青少年の家（串本町）	850	★和歌山県立潮岬青少年の家★和歌山工業高等専門学校

資料2:連携自治体一覧

連携自治体名称	役割	連携合意書 締結年月日
和歌山県	ネットワークの参加機関が実施する科学技術理解増進活動を、県内教育委員会等を通じて小学校、中学校、高校等へ広報活動を行い、生徒やその保護者等への周知を図る。さらに、県広報誌等で県内住民にも広報活動を行う。 ネットワークへの参加機関の拡大を図る。 ネットワークの事業となる「きのくにロボットフェスティバル」を共同で開催するとともに、科学技術理解増進に努める。	平成 21 年 6 月 1 日
御坊市	ネットワークの参加機関が実施する科学技術理解増進活動を、御坊市教育委員会等を通じて小学校、中学校等へ広報活動を行い、生徒やその保護者等への周知を図る。さらに、市広報誌等で市内住民にも広報活動を行う。 ネットワークへの参加機関の拡大を図る。 ネットワークの事業となる「きのくにロボットフェスティバル」を共同で開催するとともに、科学技術理解増進に努める。	平成 21 年 6 月 1 日

新宮市	ネットワークの参加機関が実施する科学技術理解増進活動を、新宮市教育委員会等を通じて小学校、中学校等へ広報活動を行い、生徒やその保護者等への周知を図る。さらに、市広報誌等で市内住民にも広報活動を行う。 ネットワークへの参加機関の拡大を図る。 ネットワークの事業となる「公開講座や出前実験」を共同で開催するとともに科学技術理解増進に努める。	平成 21 年 11 月 2 日
かつらぎ町	ネットワークの参加機関が実施する科学技術理解増進活動を、かつらぎ町教育委員会等を通じて小学校、中学校等へ広報活動を行い、生徒やその保護者等への周知を図る。さらに、町広報誌等で町内住民にも広報活動を行う。ネットワークへの参加機関の拡大を図る。 ネットワークの事業となる「公開講座や出前実験」を共同で開催するとともに科学技術理解増進に努める。	平成 22 年 5 月 1 日
古座川町教育委員会	ネットワークの参加機関が実施する科学技術理解増進活動を、古座川町教育委員会等を通じて小学校、中学校等へ広報活動を行い、生徒やその保護者等への周知を図る。さらに、町広報誌等で町内住民にも広報活動を行う。ネットワークへの参加機関の拡大を図る。	平成 23 年 12 月 20 日

資料3:参加機関一覧

参加機関名称	役割	参画開始時期	住所
公益財団法人 わかやま産業振興財団	科学技術理解増進活動の広報と、おもしろ科学の実験工作教室を実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 21 年 6 月	和歌山市本町二丁目 1 番地
御坊商工会議所	科学技術理解増進活動の広報と、きのくにロボットフェスティバルを実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 21 年 6 月	御坊市薗 350-28
和歌山高専産官学技術交流会	科学技術理解増進活動の広報と、きのくにロボットフェスティバル、和高専・次世代テクノサロンを実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 21 年 6 月	御坊市薗 350-28
公益社団法人 白浜･田辺青年会議所	科学技術理解増進活動の広報と、南紀こども体験博を実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 21 年 6 月	田辺市新屋敷町 1
特定非営利法人 和歌山ＩＴ教育機構	科学技術理解増進活動の広報と､U 遊祭を実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 21 年 6 月	田辺市新庄町 3353-9

特定非営利法人次世代エネルギー研究所	科学技術理解増進活動の広報と、和高専・次世代テクノサロン、おもしろ科学の実験工作教室を実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 21 年 6 月	御坊市湯川町財部 928-3
なごみ会（土生ボランティア会）青少年育成部	科学技術理解増進活動の広報と、科学教室・工作教室を実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 22 年 3 月	日高郡日高川町 968
一般社団法人 和歌山県発明協会	科学技術理解増進活動の広報と、和歌山県内少年少女発明クラブ、私たちのくふう展を実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 22 年 3 月	和歌山市本町二丁目 1 番地
和歌山県技術士懇話会	科学技術理解増進活動の広報と、和歌山県技術士懇話会例会を実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 22 年 4 月	田辺市新庄町 3421-1
紀の川市青少年健全育成推進協議会	科学技術理解増進活動の広報と、科学教室・工作教室、子どもフェスティバルを実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 22 年 10 月	紀の川市貴志川町神戸 327-1
株式会社島精機製作所	科学技術理解増進活動の広報と、科学教室・工作教室を実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 23 年 5 月	和歌山市坂田 85 番地
和歌山大学学生自主創造科学センター	科学技術理解増進活動の広報と、科学教室・工作教室、おもしろ科学まつりサイエンスカフェ等を実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 24 年 2 月	和歌山市栄谷 930
青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会事務局	科学技術理解増進活動の広報とおもしろ科学まつりを実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 24 年 2 月	和歌山市栄谷 930
和歌山県立 潮岬青少年の家	科学技術理解増進活動の広報と、科学教室・工作教室、おもしろらんど春まつりを実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 24 年 2 月	東牟婁郡串本町潮岬 669

株式会社エスアールアイ	科学技術理解増進活動の広報と、科学教室・工作教室を実施。 アンケート調査を実施することで、今後の参加者の継続的参加を促し、科学技術理解増進に努める。	平成 24 年 2 月	西牟婁郡白浜町 83-68

資料4:委員会等

1）地域ネットワーク検討委員会

・本ネットワーク全体の運営・方針等を議論・決定する。

・科学技術理解増進活動について検討・実施する。

・委員名簿

角田　充司　　和歌山県　企業振興課経営支援班長
山本　直樹　　和歌山県　学校教育局学校指導課指導主事
杉本　誠司　　御坊市　総務部・企画課長補佐
赤木　博伯　　新宮市　経済観光部商工観光課商工係長
表谷　正樹　　かつらぎ町　かつらぎ町教育委員会生涯学習課企画員
倉矢　優子　　古座川町教育委員会　係長
大平　美穂　　公益財団法人わかやま産業振興財団　テクノ振興部班長
佐藤　公昭　　御坊商工会議所　専務理事代行
大田　久門　　和歌山高専産官学技術交流会　事務局
原見　輝彦　　公益社団法人白浜・田辺青年会議所　副理事長
和田　奈緒也　特定非営利活動法人和歌山 IT 教育機構　施設運営事業部部長
田縁　正幸　　特定非営利活動法人次世代エネルギー研究所　理事長
瀬戸　幸作　　なごみ会（土生ボランティア会）青少年育成部　部長
中内　道世　　社団法人発明協会和歌山県支部　事務局長（常務理事）
古谷　利男　　和歌山県技術士懇話会　会長
畑　　清美　　紀の川市青少年健全育成推進協議会　紀の川市教育委員会生涯学習課課長補佐
辻本　和夫　　株式会社島精機製作所　システム生産技術部第三グループ
尾久土　正己　和歌山大学学生自主創造科学センター　センター長
藤垣　元治　　青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会事務局　事務局長
土井　浩平　　和歌山県立潮岬青少年の家　指導主任
中村　勉　　株式会社エスアールアイ　総務部副部長
山口　利幸　　和歌山工業高等専門学校　教授　ロボット教育センター長
中本　純次　　和歌山工業高等専門学校　教授　地域共同テクノセンター長
眞田　順　　和歌山工業高等専門学校　技術支援室技術長
宇藤　勝　　和歌山工業高等専門学校　コーディネーター

(2) 地域ネットワーク企画検討グループ

・本ネットワーク全体の運営・方針及び科学技術理解増進活動等を地域ネットワーク検討委員会に提出する原案を検討する。

・グループ名簿

山口　利幸	和歌山工業高等専門学校　教授	ロボット教育センター長
佐野　和男	和歌山工業高等専門学校　准教授	ロボット教育センター副センター長
中本　純次	和歌山工業高等専門学校　教授	地域共同テクノセンター長
西本　圭吾	和歌山工業高等専門学校　教授	
楠部　真崇	和歌山工業高等専門学校　准教授	
眞田　順	和歌山工業高等専門学校　技術支援室技術長	
徳永　富士夫	和歌山工業高等専門学校　事務部長	
宇藤　勝	和歌山工業高等専門学校　コーディネーター	
上出　陽子	和歌山工業高等専門学校　事務補佐員	
玉置　ゆかり	和歌山工業高等専門学校　事務補佐員	

資料5:外部評価委員

津吉　彰	神戸市立工業高等専門学校　電気工学科教授
久保　浩三	奈良先端科学技術大学院大学　先端科学技術調査センター教授
阪口　真一	阪口真一弁理士事務所　弁理士
中村　栄三	株式会社和歌山放送　専務取締役

資料6:外部発表等

(1)論文発表　　(国内 0 件、海外 0 件)

(2)口頭発表

①招待、口頭講演　　(国内 2 件、海外 0 件)

・山口利幸（和歌山工業高等専門学校電気情報工学科教授）:「地域機関と連携した科学技術理解増進活動を基にした新たな地域貢献高専モデル」:平成２２年度全国高専教育フォーラム・教育教員研究集会（平成 22 年 8 月 28 日）

・山口利幸（和歌山工業高等専門学校電気情報工学科教授）:「地域と連携して和歌山高専が取り組む「きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク」」:平成２３年度高専サイエンス支援ネット in 九州沖縄 科学技術教育支援・研修会（平成 23 年 12 月 26 日）

②ポスター発表　　(国内 0 件、海外 0 件)

③プレス発表

なし

(3)受賞・報道等

①受賞

なし

②報道等

(新聞 180 件、テレビ 9 件、ラジオ 0 件、雑誌 5 件、その他 0 件)

【新聞記事】

紙名	掲載日	掲載概要
紀南新聞	平成 21 年 8 月 2 日	安心・安全を守る技術の最前線和歌山高専公開講座
紀南新聞	平成 21 年 8 月 2 日	ロボットコンテスト目指し新翔高で組み立て講習会
日高新報	平成 21 年 8 月 5 日	強いマシンで目指せ本選！ きのくにロボコン組み立て講習会に親子 12 組
紀州新聞	平成 21 年 8 月 5 日	小中学生がロボットを製作　コンテストに向け講習会
南紀州新聞	平成 21 年 8 月 7 日	6 足歩行ロボットなど製作　新翔高でロボット組み立て講習会
わかやま新報	平成 21 年 8 月 8 日	次世代に科学の楽しさを　県工業技術センターで工作教室
日高新報	平成 21 年 8 月 9 日	ロボット作りに夢中　和高専科学実験教室に３８人
紀南新聞	平成 21 年 8 月 12 日	公開講座「体験実習型防災講座」　中学生や保護者ら参加
日高新報	平成 21 年 8 月 13 日	防災対策考える和高専公開講座
日高新報	平成 21 年 8 月 25 日	すっぱいダーマンを操縦　土生区の小中学生がロボット体験
紀州新聞	平成 21 年 8 月 25 日	和高専ロボコンに大喜び　日高川町土生の児童が体験
紀南新聞	平成 21 年 8 月 27 日	和歌山県などが公開講座「体験実習型防災講座」 6 人参加　防災技術を親子で学ぶ
紀州新聞	平成 21 年 8 月 28 日	梅の機能成分で食品への付加価値訴え 和高専の奥野助教授が講演
紀南新聞	平成 21 年 8 月 28 日	田辺異業種交流会など合同開催「梅にピロリ菌抑制機能」 和歌山高専　奥野助教が講演
紀伊民報	平成 21 年 8 月 29 日	南紀こども体験博 2009 ポスター
紀州新聞	平成 21 年 9 月 1 日	多彩なイベントでにぎわう　和高専オープンキャンパス
日高新報	平成 21 年 9 月 2 日	高度な実験に興味津々　和高専でオープンキャンパス
紀南新聞	平成 21 年 9 月 3 日	和歌山高専オープンキャンパスに 435 人 体験コーナー盛況、地震体験車も
紀伊民報	平成 21 年 9 月 5 日	南紀こども体験博 2009 ポスター
わかやま新報	平成 21 年 9 月 9 日	安全の技術の最前線　和高専等が体験型防災講座
日高新報	平成 21 年 9 月 11 日	すっぱいダーマン大人気　南紀こども体験博　和高専生がこどもたちに操縦指導
紀南新聞	平成 21 年 9 月 11 日	人気のロボット操縦体験「南紀こども体験博 2009」
紀州新聞	平成 21 年 9 月 12 日	ＣＯ$_2$排出量を調べてみよう　和高専和歌山市で公開講座開く
南紀州新聞	平成 21 年 9 月 12 日	和高専公開講座に中学生と保護者 「生活の中から出る地球温暖化物質を調べてみよう」
日高新報	平成 21 年 9 月 17 日	「社会のための技術者に」和高専次世代テクノサロン山添教授（大阪大学院）の講演に 60 人
紀州新聞	平成 21 年 9 月 17 日	ロボット操縦体験コーナー出展　南紀こども体験博 2009
紀南新聞	平成 21 年 9 月 18 日	和高専・次世代テクノサロン「いいアイデアは時代を超える」
紀伊民報	平成 21 年 9 月 18 日	小中学生ロボコン講習会田辺工業で
わかやま新報	平成 21 年 9 月 20 日	高い志の技術者へ　和高専・次世代テクノサロン

日高新報	平成 21 年 9 月 30 日	セイサク君&セイコちゃん　きのくにロボフェス人気カップル出演決まる
紀州新聞	平成 21 年 9 月 30 日	ムラタセイサク君とセイコちゃん　ロボットフェス 企業ロボ 4 社決定、韓国も参加予定
紀南新聞	平成 21 年 10 月 28 日	学生ロボットコンテスト 31 日新翔高校で予選会
紀伊民報	平成 21 年 11 月 3 日	小山君と山本君決勝進出　きのくに学生ロボコン
紀南新聞	平成 21 年 11 月 8 日	「宮子姫みなとフェスタ」和高専ロボットも登場
わかやま新報	平成 21 年 11 月 14 日	14・15 日発明の祭典 in わかやま
日高新報	平成 21 年 11 月 17 日	十河（御坊小）塩﨑（松洋中）君がＶ きのくにロボコン日高地方予選で熱戦
紀州新聞	平成 21 年 11 月 18 日	3 人（小学生）と 4 チーム（中学生）が決勝へ きのくにロボコン日高地区予選
南紀州新聞	平成 21 年 11 月 18 日	新翔高でロボ・コン予選会 松本悠馬君と坂口克輝君が決勝へ
紀南新聞	平成 21 年 11 月 22 日	和高専公開講座　ロボットで遊ぼう　思い通りに動かす
紀南新聞	平成 21 年 11 月 26 日	「なるほど体験科学教室」小・中学生など 63 人参加
紀州新聞	平成 21 年 12 月 1 日	小・中学生ら 63 人が参加　和高専で体験科学教室
紀伊民報	平成 21 年 12 月 4 日	U 遊祭 2009
紀南新聞	平成 21 年 12 月 8 日	目指せロボコン優勝！！　新宮市松本くんが小学生部門代表
読売新聞	平成 21 年 12 月 10 日	御坊でロボットフェス　20 日
わかやま新報	平成 21 年 12 月 12 日	手作りロボットで熱い戦い 御坊市で 20 日、小中高生のコンテスト
朝日新聞	平成 21 年 12 月 17 日	集まれ個性派ロボット 御坊で 20 日フェス　コンテストやショーを開催
紀伊民報	平成 21 年 12 月 17 日	学生ロボコン決勝に向けて練習 田辺西牟婁ブロック代表　小山君と山本君
日高新報	平成 21 年 12 月 20 日	「ムラタ君」は 2 回実演 20 日市立体育館　きのくにロボットフェス
朝日新聞	平成 21 年 12 月 21 日	芸達者ロボも登場　御坊でフェス
読売新聞	平成 21 年 12 月 21 日	セイサク君が走る　御坊でロボットフェス
紀州新聞	平成 21 年 12 月 22 日	国内外の最先端ロボに大興奮 きのくにフェスティバルに 7 千人
日高新報	平成 21 年 12 月 22 日	自転車でスーイスイ きのくにロボフェス「セイサク君」に驚きと感動
紀伊民報	平成 21 年 12 月 24 日	きのくにロボコン　山本君（白浜中）が準優勝 松本君（三輪崎小）と田辺工業も
紀南新聞	平成 21 年 12 月 26 日	ロボコンフェスで準優勝　三輪崎小 5 年の松本くん大健闘
わかやま新報	平成 21 年 12 月 26 日	きのくにロボコン結果
紀州新聞	平成 22 年　1 月　9 日	ロボフェスの充実発展を
紀南新聞	平成 22 年　2 月 21 日	滝川教授（東大）が基調講演　27 日　ものづくりフォーラム
紀州新聞	平成 22 年　3 月　2 日	「科学は地域づくりの原動力」滝川教授（東大）が基調講演 ものづくりフォーラム

日高新報	平成 22 年 3 月 3 日	科学を原動力にまちづくり きのくにフォーラム滝川教授（東大）が地域振興で講演
南紀州新聞	平成 22 年 3 月 12 日	新宮市 4 商店街　商店街活性化イベント「春よこい！」
紀南新聞	平成 22 年 3 月 13 日	趣向凝らした催しいっぱい　「新翔マーケット」も集客増に期待
毎日新聞	平成 22 年 4 月 23 日	ロボットと遊ぼう！フォルテワジマ来月 5 日にイベント
わかやま新報	平成 22 年 5 月 15 日	ロボットと触れ合い　ニットとおもちゃ博物館 1 周年
紀州新聞	平成 22 年 5 月 21 日	形状記憶合金の特性学ぶ　宇宙少年団梅の里分団 5 月講座
紀州新聞	平成 22 年 5 月 23 日	山田助教（和高専）を講師に 4 日次世代テクノサロン
紀州新聞	平成 22 年 5 月 29 日	50 人目標に指導者の養成開始 技術者育成、ロボフェス参加者増へ
日高新報	平成 22 年 5 月 30 日	ロボット好きの子育てよう 指導者養成講習　小中教諭が和高専で学ぶ
紀州新聞	平成 22 年 5 月 30 日	「ものづくり」の機会増やそう
わかやま新報	平成 22 年 6 月 4 日	次世代の子どもたちへ　和高専が指導者養成講習会
日高新報	平成 22 年 6 月 6 日	「ロボット好き」もっと増やそう！ 好奇心はものづくりの第一歩　難しいけど思わず熱中
紀南新聞	平成 22 年 6 月 9 日	ロボット製作に取り組む　和高専で指導者養成講習会
日高新報	平成 22 年 6 月 16 日	児童ら 36 人が参加　名田中ロボット製作
紀州新聞	平成 22 年 6 月 16 日	市内小中学生がロボット製作　名田中初企画の講習会好評
紀南新聞	平成 22 年 6 月 18 日	ロボット製作講習会を開く　御坊市の小中学生 36 人が参加
わかやま新報	平成 22 年 6 月 20 日	ロボット作りに挑戦　和高専が中学校で講習会
わかやま新報	平成 22 年 7 月 4 日	おもしろ科学実験　8 月 9～11 日　県工業技術センター
紀伊民報	平成 22 年 7 月 15 日	ロボットコンテスト　16 日まで参加者募集
紀伊民報	平成 22 年 7 月 29 日	ロボット作り体験会　8 月 5 日、ビッグ・ユー
紀州新聞	平成 22 年 7 月 30 日	中学生がアニメーション作りに挑戦 和高専メディアセンター公開講座
紀州新聞	平成 22 年 8 月 1 日	ロボット組み立て講習会　1 日　紀央館高校で
紀南新聞	平成 22 年 8 月 3 日	簡単にアニメーション作成 和高専で公開講座　中学生 32 人が挑戦
日高新報	平成 22 年 8 月 3 日	マシンの組み立てに挑戦　小中学生ロボコン講習会
紀州新聞	平成 22 年 8 月 4 日	真剣にロボット組み立て　紀央館高で講習会開催
紀州新聞	平成 22 年 8 月 6 日	中学 3 年生が実験に取り組む　和高専で体験型公開講座
日高新報	平成 22 年 8 月 7 日	和高専　公開講座や模擬実験　28 日オープンキャンパス
紀南新聞	平成 22 年 8 月 8 日	化学実験「色彩と極低温」 和高専で公開講座　中学 3 年生 43 人が参加
紀伊民報	平成 22 年 8 月 20 日	田辺工業　ロボットキットを組み立て コンテストに向け講習会
紀州新聞	平成 22 年 8 月 29 日	公開講座や体験コーナー　和高専がオープンキャンパス
紀州新聞	平成 22 年 9 月 2 日	楽しみながら科学への理解深める おもしろ科学実験工作教室　和高専
紀南新聞	平成 22 年 9 月 3 日	県内の小・中学生 38 人参加　ソーラーカー作りなど楽しむ 和高専　おもしろ科学の実験工作教室

日高新報	平成 22 年 9 月 3 日	航空ショーや時代行列 10 月 31 日宮子姫フェス　実務者会議で内容協議
紀州新聞	平成 22 年 9 月 3 日	曲芸飛行（空）巡視船見学（海）時代行列（陸） 宮子姫みなとフェスタ概要決定　10 月 31 日　日高港
紀南新聞	平成 22 年 9 月 4 日	和高専で指導者養成講習会　ソーラーカーの原理を確認 小中学校の教員など参加
紀州新聞	平成 22 年 9 月 5 日	理科教室などの指導者を養成　国立和歌山高専が講習会開く
紀南新聞	平成 22 年 9 月 5 日	楽しく科学の世界を体験　和高専オープンキャンパスに 388 人
紀州新聞	平成 22 年 9 月 28 日	後藤教授、吉田准教授が講演　和高専が文系公開講座開く
紀南新聞	平成 22 年 10 月 8 日	県立図書館で公開講座開く 和高専　物語の面白さや歴史など紹介
紀州新聞	平成 22 年 10 月 21 日	曲芸飛行やドラえもんショー 宮子姫みなとフェスタ詳細決定　31 日　日高港
紀州新聞	平成 22 年 10 月 21 日	きのくにフェス　全長 3.5 メートルのティラノサウルス 最先端ロボ 5 体決定、海外参加も
わかやま新報	平成 22 年 10 月 21 日	ロボットをつくろう　11 月 28 日フォルテで
日高新報	平成 22 年 10 月 30 日	巡視船公開や航空ショー 31 日　日高港で多彩に宮子姫フェスタ
紀伊民報	平成 22 年 11 月 4 日	小山君（田二小）ら決勝へ きのくにロボコン　田辺西牟婁地区予選
熊野新聞	平成 22 年 11 月 9 日	松本芳樹君、坂口克輝君が本戦へ　きのくに学生ロボコン予選
紀南新聞	平成 22 年 11 月 9 日	きのくにロボットコンテスト予選会　アイデア駆使し競技競う 小学生の部　優勝は松本くん（三輪崎）
日高新報	平成 22 年 11 月 12 日	学生ロボコン予選 13 日紀央館体育館
紀州新聞	平成 22 年 11 月 14 日	小中学生ら 70 人が参加　和高専で体験科学教室
紀州新聞	平成 22 年 11 月 16 日	荻野（御坊小）古屋（名田中）両君が優勝 学生ロボコン日高地方予選会
日高新報	平成 22 年 11 月 17 日	荻野君御坊小 5 年ら見事優勝　きのくにロボコン日高地方予選
日高新報	平成 22 年 11 月 19 日	入浴剤作りにチャレンジ　和高専科学教室に親子 70 人
ＭＮＳ 産経ニュース	平成 22 年 11 月 22 日	小・中学生、自作のロボで操作競う　奈良県予選大会
日高新報	平成 22 年 12 月 16 日	日中韓　科学技術の競演 19 日市立体育館　ロボフェスのイベント決まる
紀州新聞	平成 22 年 12 月 16 日	最先端ロボ 5 体、中国と韓国も参加 19 日　市立体育館できのくにフェス
日高新報	平成 22 年 12 月 18 日	きのくにロボットフェスティバル 2010
紀州新聞	平成 22 年 12 月 18 日	きのくにロボットフェスティバル 2010
日高新報	平成 22 年 12 月 19 日	恐竜型は 2 回実演　19 日市立体育館　きのくにロボフェス
紀州新聞	平成 22 年 12 月 19 日	ロボフェスを見に行こう
毎日新聞	平成 22 年 12 月 20 日	盛況ロボットフェス　ものづくりの楽しさ体験 市立体育館　実演や小中高のコンテストも
朝日新聞	平成 22 年 12 月 20 日	二足歩行恐竜・ウメンライダーW… 最新ロボ　華麗な技　御坊でフェス

日経新聞	平成 22 年 12 月 20 日	小中高校生らが手作りロボットの性能をゲーム形式で競う 「きのくにロボットフェスティバル 2010」が 19 日御坊市で開かれた
日高新報	平成 22 年 12 月 21 日	迫力の恐竜に大興奮　ロボフェスに 7000 人 コンテストは田中君（御坊小）優勝
紀州新聞	平成 22 年 12 月 21 日	日中韓の最先端ロボに大興奮 ティラノ人気、きのくにフェスに 7 千人
紀伊民報	平成 22 年 12 月 21 日	山本君（白浜中 3 年）ら入賞　きのくに学生ロボコン
わかやま新報	平成 22 年 12 月 22 日	チーム毬栗が初優勝　和工がロボフェスで上位独占
読売新聞	平成 22 年 12 月 23 日	キュート♡癒やし系ロボ　御坊、フェスにぎわう
紀州新聞	平成 22 年 12 月 28 日	日中韓のロボット競演に興奮！ きのくにフェス 7 千人でにぎわう
日高新報	平成 22 年 12 月 28 日	市少年少女発明クラブ　来春「ロボットのまち」御坊で発足へ
紀南新聞	平成 22 年 12 月 29 日	きのくにロボフェス盛況　二足歩行恐竜ロボットも登場
日高新報	平成 22 年 12 月 29 日	ロボットに夢と希望
紀州新聞	平成 22 年 12 月 30 日	ロボフェスの充実発展期待
日高新報	平成 23 年 1 月 15 日	ロボットのまち御坊へ　きのくにフェス 4 回目で徐々に定着
紀州新聞	平成 23 年 1 月 28 日	「育てよう科学技術への興味」2 月 26 日ものづくりフォーラム
日高新報	平成 23 年 3 月 2 日	大学などの出前授業を！　ものづくりフォーラム 川村教授（東京理科大）が講演
紀州新聞	平成 23 年 3 月 2 日	大学、企業、NPO との連携を 理科嫌いに警鐘、川村教授講演　ものづくりフォーラム
紀伊民報	平成 23 年 5 月　4 日	情報科学楽しく学ぼう　5 日田辺
わかやま新報	平成 23 年 6 月 21 日	おもしろ科学教室　8 月　液晶温度計など工作
日高新報	平成 23 年 7 月　6 日	紀央館で講習　31 日ロボコン
わかやま新報	平成 23 年 7 月 12 日	小中学生参加募る　ロボットコンテスト
日高新報	平成 23 年 7 月 16 日	オープンキャンパス　8 月 27 日に和高専
熊野新聞	平成 23 年 7 月 31 日	走り回るロボットに歓声　古座川町で「科学体験教室」
わかやま新報	平成 23 年 8 月　9 日	ホバークラフトに挑戦　おもしろ科学実験工作に 30 人
紀伊民報	平成 23 年 8 月 10 日	小中学生 49 人が参加　古座川で科学体験教室
紀伊民報	平成 23 年 8 月 12 日	科学って面白い　田辺　実験工作教室
紀伊民報	平成 23 年 8 月 12 日	ロボットを作ろう　田辺工業高で講習会
日高新報	平成 23 年 8 月 19 日	ソーラーカーで電気の実験　市子連夏休み工作体験に 40 人
紀州新聞	平成 23 年 8 月 24 日	ウインドカー作り楽しむ　日高川町区の児童ら
日高新報	平成 23 年 8 月 30 日	ウインドカー製作楽しむ　土生なごみ会夏の子ども会
わかやま新報	平成 23 年 8 月 31 日	ソーラーカー動いた　紀の川市で「子ども夢工房」
紀州新聞	平成 23 年 9 月 9 日	エネルギー問題を考える　次世代テクノサロン
日高新報	平成 23 年 10 月 30 日	宮子姫みなとフェスタ
紀州新聞	平成 23 年 10 月 30 日	宮子姫みなとフェスタ

日高新報	平成 23 年 11 月 1 日	時代行列や航空ショー人気 宮子姫みなとフェスタに 7000 人
紀州新聞	平成 23 年 11 月 6 日	三岩准教授（和高専）が講演　9 日 次世代テクノサロン
産経新聞	平成 23 年 11 月 10 日	きのくに学生ロボコン開催　来月 24 日決勝
紀州新聞	平成 23 年 11 月 11 日	中学生 15 人が学ぶ　和高専の公開講座第 2 弾
日高新報	平成 23 年 11 月 15 日	御坊小の田中君ら優勝　きのくにロボコンブロック予選
紀州新聞	平成 23 年 11 月 15 日	田中君（御坊小）みはまⅠ（みはま支援）優勝 オリジナルロボで熱戦展開　ロボコン日高予選
紀州新聞	平成 23 年 12 月 9 日	ロボフェスを盛り上げよう
日高新報	平成 23 年 12 月 15 日	格闘ロボの操縦体験も　きのくにフェスに協力参加
紀州新聞	平成 23 年 12 月 15 日	24 日　市立体育館　女性型「未夢」や「クインス」 ロボットフェス、韓国も連続参加
毎日新聞	平成 23 年 12 月 22 日	第 5 回きのくにロボットフェスティバル 2011
日経新聞	平成 23 年 12 月 22 日	24 日にロボット大会
日高新報	平成 23 年 12 月 23 日	女性ロボは 2 回出演　24 日きのくにフェス
紀伊民報	平成 23 年 12 月 24 日	U 遊祭にぎわう　体験イベントさまざま
紀州新聞	平成 23 年 12 月 25 日	きのくにフェス　日韓の最先端ロボット競演 美少女「未夢」人気、7 千人来場
日高新報	平成 23 年 12 月 25 日	愛らしい表情や歌声披露　女性ロボ「未夢」が大人気
朝日新聞	平成 23 年 12 月 27 日	ロボット姉さんにくぎづけ　御坊でフェス
日高新報	平成 23 年 12 月 28 日	田中君（御坊小）が準優勝　ロボットコンテスト
紀伊民報	平成 23 年 12 月 28 日	紀南勢が特別賞　学生ロボットコンテスト
紀州新聞	平成 23 年 12 月 28 日	和高専のロボット人気集める　科学・技術フェスタに出展
わかやま新報	平成 23 年 12 月 29 日	ことしもトップ 3 に　和工　きのくに学生ロボコン
紀州新聞	平成 23 年 12 月 31 日	日韓の最先端ロボットに歓声
紀南新聞	平成 23 年 12 月 31 日	科学・技術フェスタで人気　和高専ロボ「ウメトラマン」など
毎日新聞	平成 24 年 1 月 11 日	「ロボットすごい！」災害対応実演や競技に歓声 フェスにぎわう
読売新聞	平成 24 年 1 月 23 日	和歌山高専生　ロボコン授業
有田タイムス	平成 24 年 1 月 25 日	和高専ロボコンチーム講師に　親子らロボット操縦楽しむ
紀伊民報	平成 24 年 2 月 4 日	岩代大梅林 4 日開園「特産市」など企画 5 日ロボットで遊ぼう（午前 11 時半～、午後 1 時半～）
紀州新聞	平成 24 年 2 月 5 日	岩代大梅林が開園　5 日は和高専の「ロボットで遊ぼう」が午前 11 時からと午後 1 時 30 分から行われる
紀州新聞	平成 24 年 2 月 18 日	きのくにものづくりフォーラム　25 日　御坊商工会館
紀州新聞	平成 24 年 2 月 28 日	基調講演や参加機関事業報告 ものづくりフォーラムに 160 人
日高新報	平成 24 年 2 月 29 日	「豊かな心で科学を理解」　NPO の坂東さんが講演

【テレビ】

番組名	放送日	報道内容
@あっと！テレわか NEWS スタイル	平成 21 年 8 月　5 日	「おもしろ科学の実験工作教室」の模様が放送された。
きのくに 21	平成 21 年 8 月 30 日	「防災フェスティバルｉｎ和歌山高専」の模様が放送された。
ニューステラス関西	平成 22 年 8 月 9 日	「おもしろ科学の実験工作教室」の模様が放送された。
関西 845～関西のニュースと気象情報～	平成 22 年 8 月 9 日	「おもしろ科学の実験工作教室」の模様が放送された。
@あっと！テレわか NEWS スタイル	平成 22 年 8 月 9 日	「おもしろ科学の実験工作教室」の模様が放送された。
ぐるっと関西おひるまえ	平成 22 年 12 月 17 日	12 月 19 日開催の「きのくにボットフェスティバル 2010」を紹介した。
きのくに 21	平成 23 年 1 月 16 日	きのくにロボットフェスティバル 2010 の模様が放送された。
あすのＷＡ！	平成 23 年 8 月 4 日	「おもしろ科学の実験工作教室」の模様が放送された。
あすのＷＡ！	平成 23 年 8 月 8 日	「おもしろ科学の実験工作教室」の模様が放送された。

【雑誌】

誌名	掲載日	掲載概要
コロンブス	平成 22 年 1 月号	和歌山県発　夢を育む熱いロボフェス
ロボコンマガジン	平成 22 年 3 月号	第 3 回きのくにロボットフェスティバル 2009
ロボコンマガジン	平成 22 年 11 月号	ロボコンカレンダー（きのくにロボットフェスティバル 2010）
ロボコンマガジン	平成 23 年 1 月号	ロボコンカレンダー（きのくにロボットフェスティバル 2010）
ロボコンマガジン	平成 23 年 3 月号	和歌山・御坊の地で熱戦！ ～きのくにロボットフェスティバル２０１０～

資料7：成果資料等

1）地域ネットワーク支援参加機関募集のチラシ

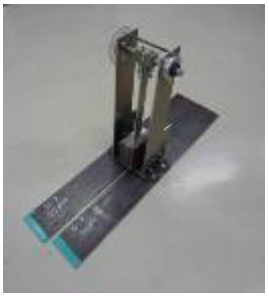
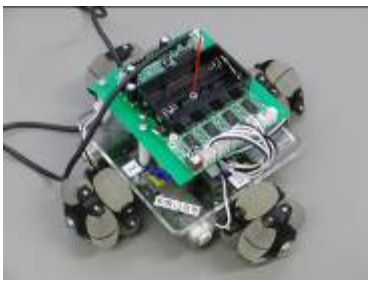
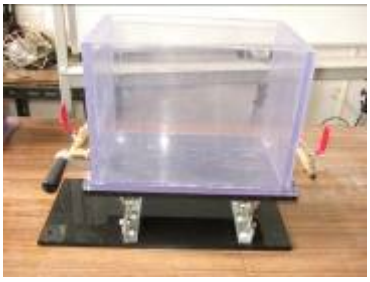
【平成 21 年度】

【平成 22 年度】

【平成 23 年度】

2）新規開発した教材・コンテンツ

【平成21年度】

○小型衝撃試験機の開発
中学生対象の出前授業に使用するため、持ち運びが可能な小型衝撃試験機を製作。 満足すべき仕様として、 ①定量的な吸収エネルギーが算出できる。 ②低温脆性を確認できる。 ③本体の重量は 15kgf 以下とする。 
○全方向移動ロボットを動かそう
車のような操舵輪方式ではなく全方向に移動可能なロボットの原理を学び、自らプログラムを作成することにより、ロボットを移動させることを体験できる。 
○立体模型を活用した体験型防災教育の試み（液状化再現模型）
地震時に軟弱地盤で生じる液状化現象を、外寸 280×170×200㎜ のアクリル土槽と板ばね式振動台により表現する。 

○立体模型を活用した体験型防災教育の試み（海溝型地震再現立体模型）

机上で海溝型地震の発生メカニズムを再現するため、外寸 300×140×310mm の装置を開発した。

○イベント用ロボットの製作

歩行型のロボット２台と車輪型のロボット１台を製作。３台のロボットはすべて無線操縦で動きる。子供たちに、ロボットのしくみを見てもらうとともに、実際に操縦体験してもらうことで、科学技術への一層の興味を引き出すこと目指している。各種イベントに出展して、活用する。

○電子回路を作製し発光ダイオードを光らせる

Arduino を使用した電子工作入門用

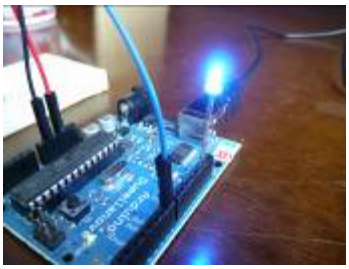
Arduinoは非常に小型のマイクロコンピュータボードで、PC から USB ケーブルで接続していろいろなことができます。

(1)Arduino ボード上の LED を点灯させることを学習する。

(2)ブレッドボード上に、スイッチ、抵抗器を接続して

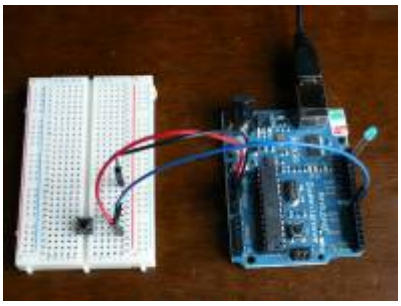
スイッチによって LED の点灯を制御するプログラム学習。

(3)LED の明るさを変えるプログラムを学習



○マイクロコンピュータによる電子回路を体験

ブレッドボード上に LED を光らせる回路（抵抗器とLED、電源は電池ボックス）を作って電子回路の体験をしてもらう。



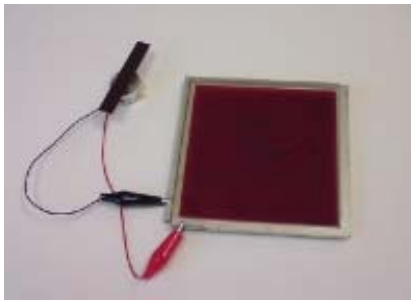
【平成22年度】

○操縦体験用ロボットの製作

人間の形に近い歩行型のロボットを製作した。リモコンのコントローラを用いて無線操縦で動かせる。ＬＥＤを用いて各所を光らせることで、より興味を引くように工夫した。子供たちに、ロボットのしくみを見てもらうとともに、実際に操縦体験してもらうことで、科学技術への一層の興味を引き出すこと目指している。各種イベントに出展して、活用する。

○太陽電池の製作

現在、市場に出回っている太陽電池はシリコンを主体とした太陽電池だが、柔軟、カラフル、軽量、低コストなどの特徴を持つ「色素増感太陽電池」が近年注目されてきている。この新型太陽電池の特徴などを紹介し、実際に作製してもらう。

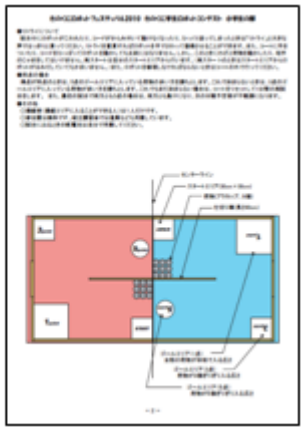


○指導者講習教材

テキストの充実を図り、平成 22 年度は 6 テーマ（開発教材分 1 件、従来分 5 件）を追加。合計 18 テーマを掲載した。

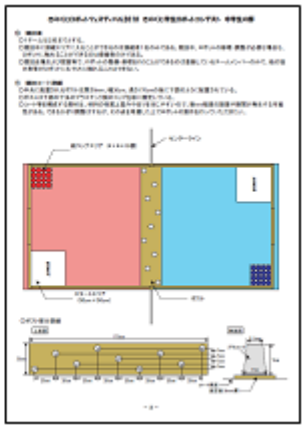
○ロボコン競技「荷物を運べ！！倉庫ゲーム」

きのくに学生ロボットコンテストの小学生競技としてコートに設置されたポストに自分のチーム色の紙コップを重ね、より多くのポストをゲットしたほうが勝ちとなるゲームを考案。



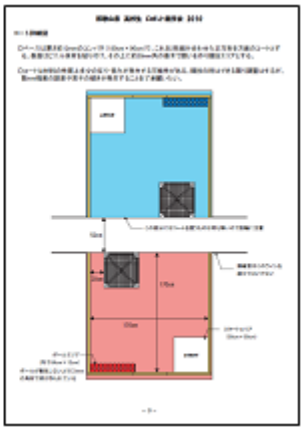
○ロボコン競技「重ねて GET！！紙コップ大作戦！」

きのくに学生ロボットコンテストの中学生競技としてコートに設置されたポストに自分のチーム色の紙コップを重ね、より多くのポストをゲットしたほうが勝ちとなるゲームを考案。



○ロボコン競技「カゴに投げこめ！玉入れゲーム」

きのくに学生ロボットコンテスト高校生ロボット競技会の競技課題として制限時間内に、相手コートのカゴにボールを投げ込み、入った数を競うゲームを考案。



○電気ＤＥアート

化学反応にもとづく発色反応を利用した電気ペンの製作および電気ペンによるオリジナルブックマークを作成する。

・電気分解による変色反応で絵を描く

・2 種類の方法で行う

①ヨウ素でんぷん反応

②食塩水の pH 変化

電気筆による書道教室、電気ペンによるブックマーク作りを楽しんでもらうことを通して、電気・化学への興味を深めてもらうことが出来る。

○Ｓｈａｌｌ　ｗｅ　泡風呂？

入浴剤の原料（重曹とクエン酸）に自分の好きな色や香りを付けた後、好きな形に固める。

世界で一つだけのオリジナル入浴剤が出来上がり、作った入浴剤は持って帰ってお風呂で試すことが出来る。

【平成23年度】

○イベント用ロボットの製作

二足歩行で移動でき、アメリカンフットボールを投げることができるロボットを製作した。リモコンのコントローラを用いて無線操縦で動かせる。子供たちに、ロボットのしくみを見てもらうとともに、実際に操縦体験してもらうことで、科学技術への一層の興味を引き出すこと目指している。各種イベントに出展して、活用する。

車輪で移動でき、釣竿を活用して高さが４ｍまで伸びることができるロボットを製作した。リモコンのコントローラを用いて無線操縦で動かせる。子供たちに、ロボットのしくみを見てもらうとともに、実際に操縦体験してもらうことで、科学技術への一層の興味を引き出すこと目指している。各種イベントに出展して、活用する。

カブトムシの形をした車輪移動型のロボットを製作した。先端で物を持ち上げることもできる。リモコンのコントローラを用いて無線操縦で動かせる。子供たちに、ロボットのしくみを見てもらうとともに、実際に操縦体験してもらうことで、科学技術への一層の興味を引き出すこと目指している。各種イベントに出展して、活用する。

スタッグビートルロボット

キャタピラで移動でき、先端の角型ハンドでピン球などを掴み、持ち上げることができるロボットを製作した。リモコンのコントローラを用いて赤外線で動かせる。子供たちに、ロボットのしくみを見てもらうとともに、実際に操縦体験してもらうことで、科学技術への一層の興味を引き出すこと目指している。各種イベントに出展して、活用する。

4in1 ロボット

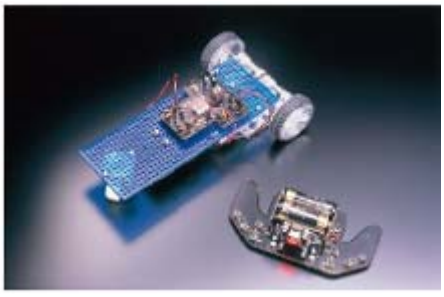
音に反応して、６足で移動できるロボットを製作した。音センサーを内蔵していて、手をたたくなどの動作で動かせる。子供たちに、ロボットのしくみを見てもらうとともに、実際に操縦体験してもらうことで、科学技術への一層の興味を引き出すこと目指している。各種イベントに出展して、活用する。

ラボット

車輪で移動でき、ラインに沿って動いたり、壁に沿って動いたりすることができるロボットを製作した。子供たちに、ロボットのしくみを見てもらうとともに、実際に操縦体験してもらうことで、科学技術への一層の興味を引き出すこと目指している。各種イベントに出展して、活用する。

2 モータ赤外線リモコン自由工作ロボット

車輪で移動する車型のロボットを製作した。赤外線リモコンのコントローラで動かせる。子供たちに、ロボットのしくみを見てもらうとともに、実際に操縦体験してもらうことで、科学技術への一層の興味を引き出すこと目指している。各種イベントに出展して、活用する。



○指導者講習教材

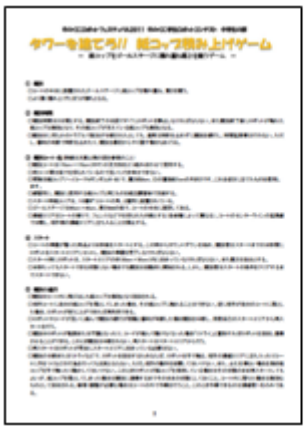
テキストの充実を図り、23 年度は 9 テーマ（開発教材分 4 件、従来分 5 件）を追加。
合計 27 テーマを掲載した。

○ロボコン競技「運んで分けろ！倉庫ゲーム」

きのくに学生ロボットコンテストの小学生競技として制限時間内に荷物を決められた場所に運び込み、合計点数を競うゲームを考案。

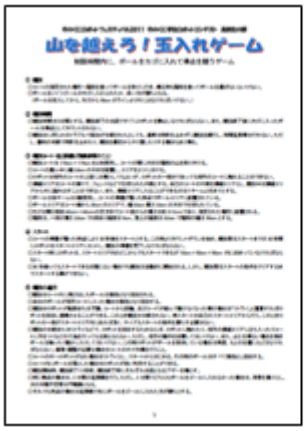
○ロボコン競技「タワーを建てろ！！紙コップ積み上げゲーム」

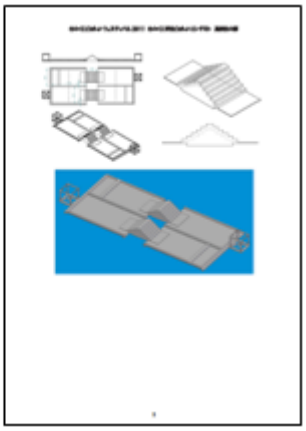
きのくに学生ロボットコンテストの中学生競技としてコートの中央に設置されたゴールステージに紙コップを積み重ね、高さを競うゲームを考案。



○ロボコン競技「山を越えろ！玉入れゲーム」

きのくに学生ロボットコンテスト高校生ロボット競技会の競技課題として制限時間内に、コートの指定された場所へ階段を登ってボールを取りに行き、帰る時も階段を登ってボールをカゴにボールを入れ、入ったボールの数を競うゲームを考案。





○斜面崩壊再現装置

豪雨による斜面崩壊を再現するため、斜面傾斜角を無段階に調節可能なジャッキアップ式の斜面崩壊再現装置を開発した。容器下部に水の流入、排出口 を設けたことで、河川の増水による洗掘とそれによる斜面崩壊も再現可能であること、ハンドル手回しによるジャッキアップシステムとしたことで、子 供でも親しみやすいことが本装置の特徴である。

○マイクロコンピュータで無線ネットワーク体験

小さなマイクロコンピューター Arduino と無線モジュールの XBee を使って、無線で LED を光らせる。マイクロコンピュターをプログラムして LED のひかり方を変えておき、無線通信で離れた場所から LED を光らせることができる。

3)きにくにものづくり人材育成支援ネットワークフォーラム開催案内のチラシ（両面印刷）

【平成 21 年度】

【平成 22 年度】

【平成 23 年度】

4)パネルによる活動報告（きのくにものづくり人材育成支援ネットワークフォーラムにおいて展示）

【平成22年度】

きのくにものづくり
人材育成支援ネットワーク
平成22年度　参加機関による事業
U遊祭2010

きのくにものづくり
人材育成支援ネットワーク
平成22年度　参加機関による事業
和高専・次世代テクノサロン

きのくにものづくり
人材育成支援ネットワーク
平成22年度　参加機関による事業
なごみ会（土生ボランティア会）青少年育成部
なごみ会
ペーパークラフトの製作

きのくにものづくり
人材育成支援ネットワーク
平成22年度　参加機関による事業
発明ロボット塾

きのくにものづくり
人材育成支援ネットワーク
平成22年度　参加機関による事業
和歌山県技術士懇話会例会

きのくにものづくり
人材育成支援ネットワーク
平成22年度　参加機関による事業
きし川子どもフェスティバル

きのくにものづくり
人材育成支援ネットワーク
平成22年度　参加機関による事業
指導者養成講座

きのくにものづくり
人材育成支援ネットワーク
平成22年度　参加機関による事業
「なるほど体験科学教室」

きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
国立和歌山工業高等専門学校
開発した教材・コンテンツ

【平成23年度】

きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
平成23年度 参加機関による事業
ロボットフェスティバル2011
7,000!!

きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
平成23年度 参加機関による事業
御坊市 宮子姫みなとフェスタ
御坊市

きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
平成23年度参加機関による事業
新宮市
元気・商店街
電気DEアート
新宮市

きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
平成23年度 参加機関による事業
かつらぎ町
かつらぎ町

きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
平成23年度 参加機関による事業
夏休み古座川寺子屋塾
古座川町教育委員会

きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
平成23年度 参加機関による事業
おもしろ科学の実験工作教室

きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
平成23年度 参加機関による事業報告
JCI

きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
平成23年度 参加機関による事業
U遊倶楽部2011
Wite 和歌山IT教育機構
ロボット操縦体験

きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
平成23年度 参加機関による事業
和高専・次世代テクノサロン

figure_御坊市少年少女発明クラブ
こんな活動
行っています!!
御坊市教育委員会 生涯学習課

figure_和歌山県技術士懇話会
http://www.nasnet.or.jp/~gijutsu/

figure_紀の川市
子ども夢工房 in Naga
紀の川市青少年健全育成推進協議会

figure_「ソーラーカーを作ろう」
【実施機関】株式会社 島精機製作所
和歌山工業高等専門学校
ソーラーカー
株式会社 島精機製作所
SHIMA SEIKI MFG., LTD.
http://www.shimaseiki.co.jp/

figure_きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
平成23年度 参加機関による事業
一般社団法人 和歌山県発明協会
おもしろ科学まつり和歌山大会
2011
一般社団法人和歌山県発明協会
http://www3.cypress.ne.jp/pi-wakayama/

figure_きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
平成23年度 参加機関による事業

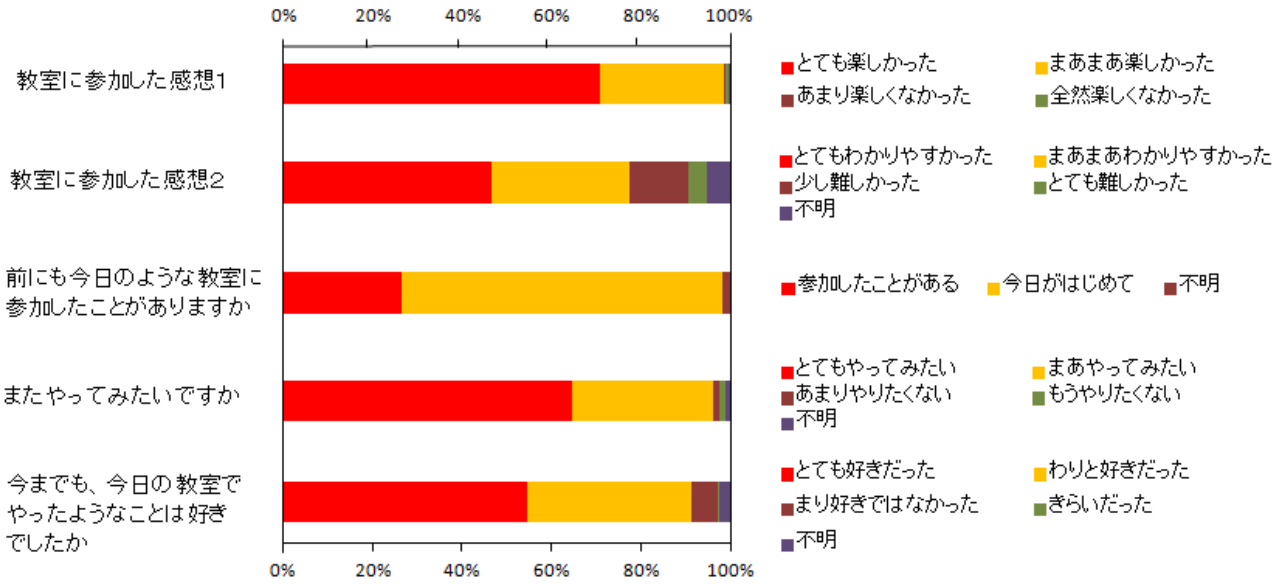
figure_きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
平成23年度 参加機関による事業
なるほど体験科学教室

figure_きのくにものづくり人材育成支援ネットワーク
国立和歌山工業高等専門学校
National College of Technology
開発した教材・コンテンツ

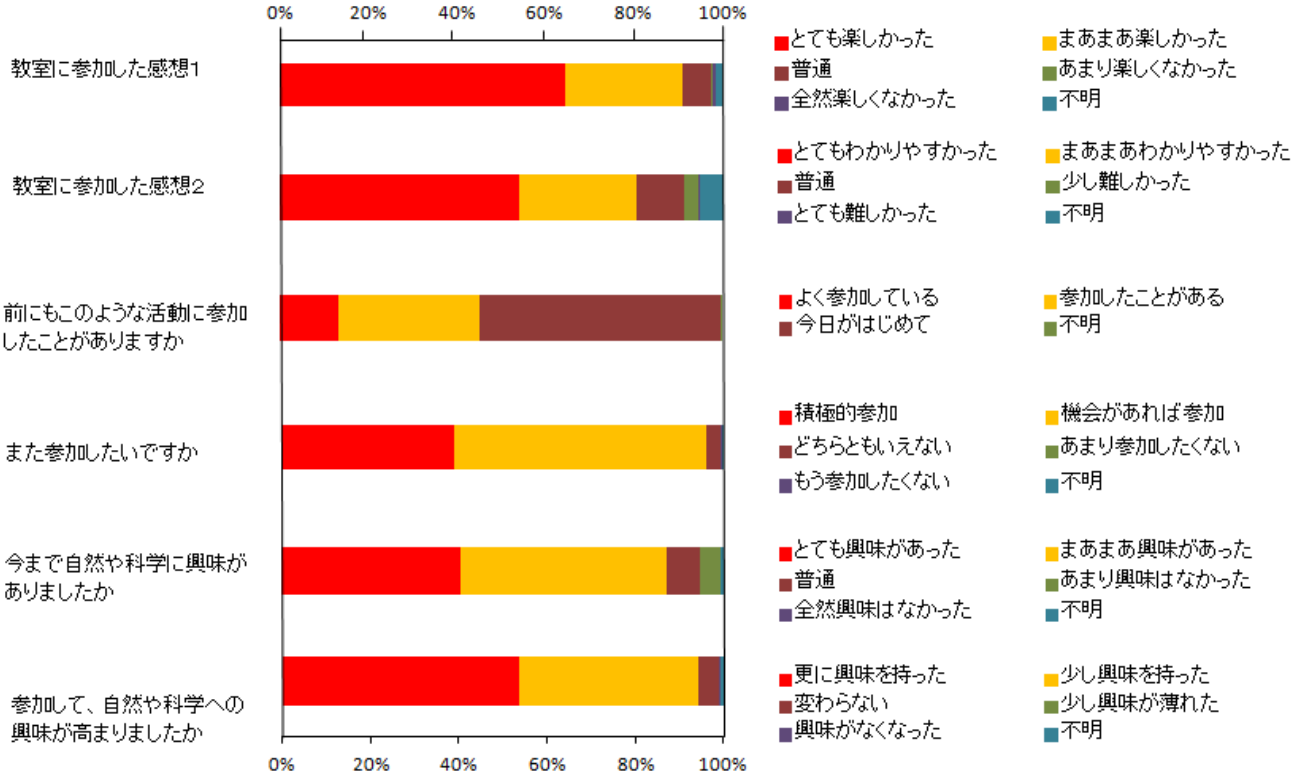
資料8： アンケート

【平成21年度】

【　小学生以下　301 名　】

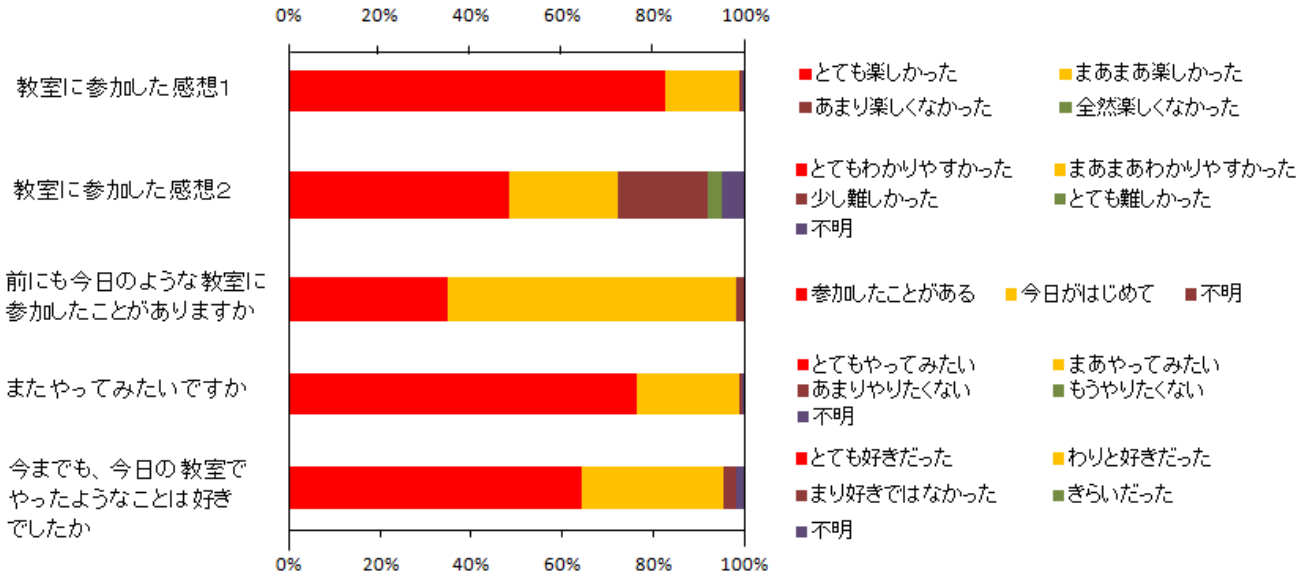


【　中学生以上　495 名　】

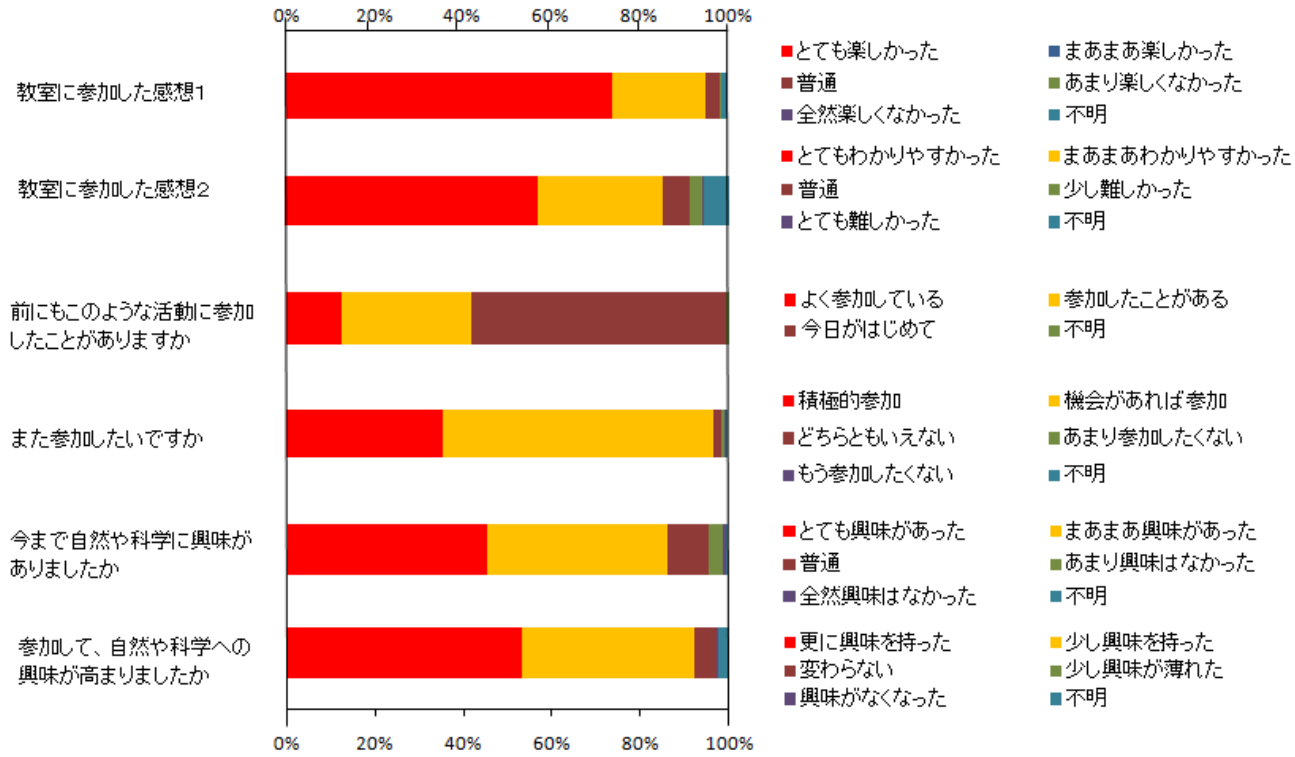


【平成22年度】

【　小学生以下　457 名　】

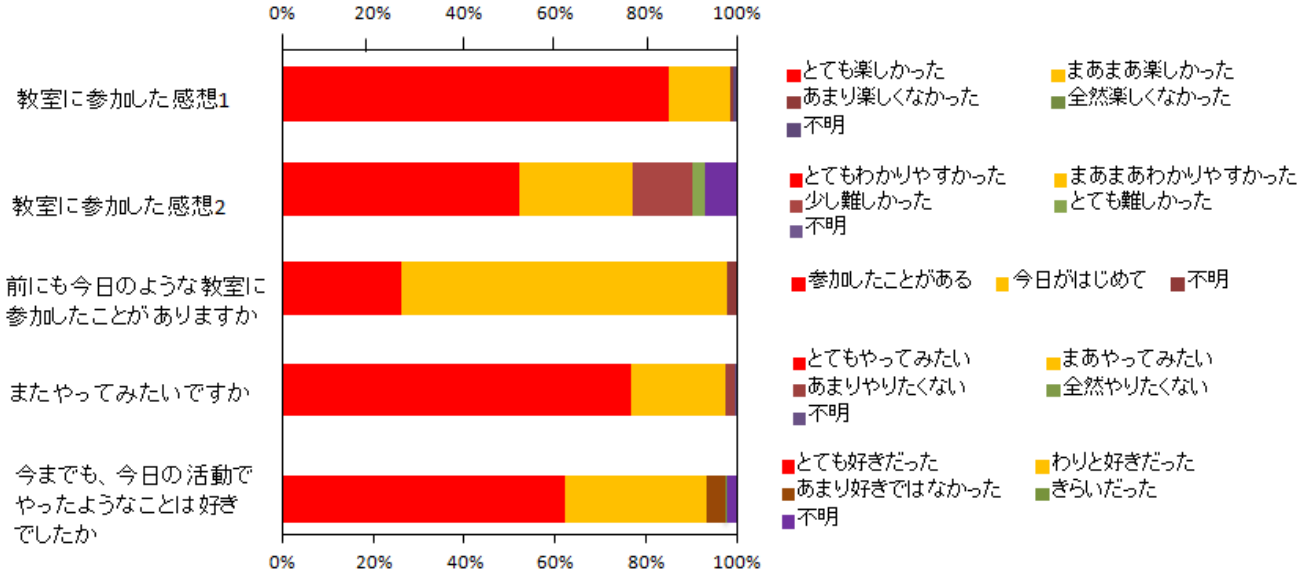


【　中学生以上　617 名　】

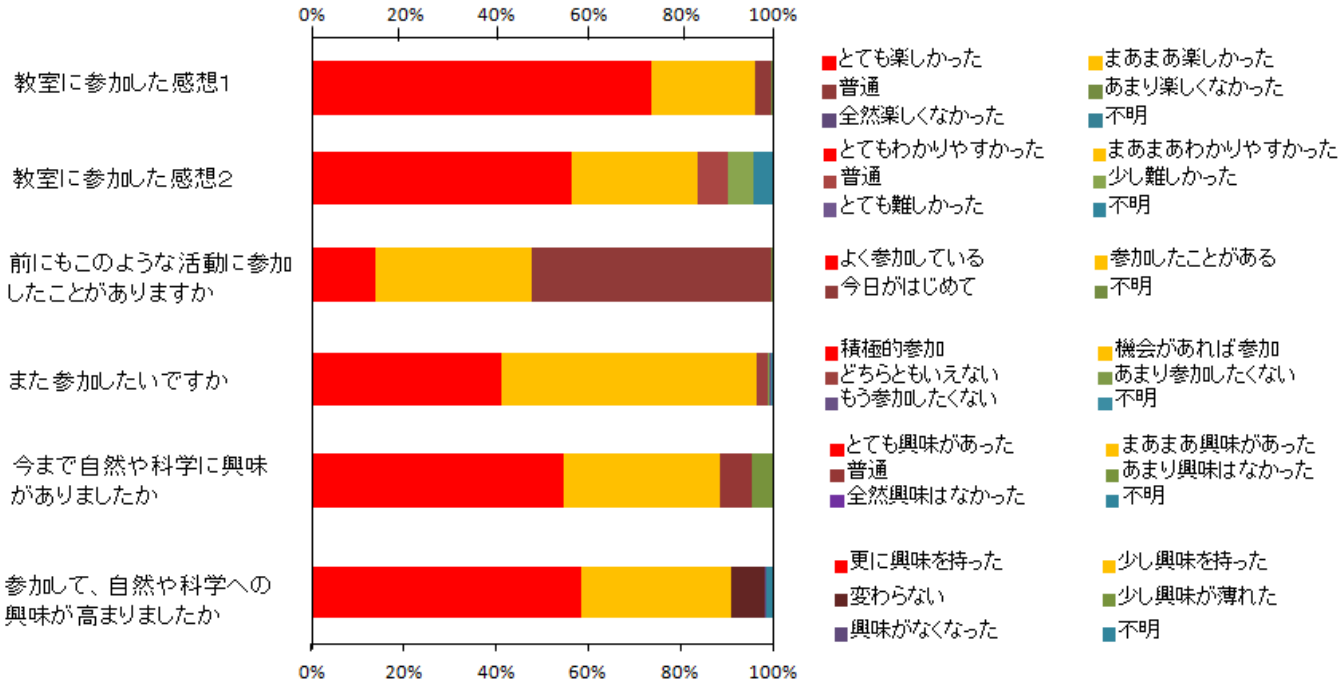


【平成23年度】

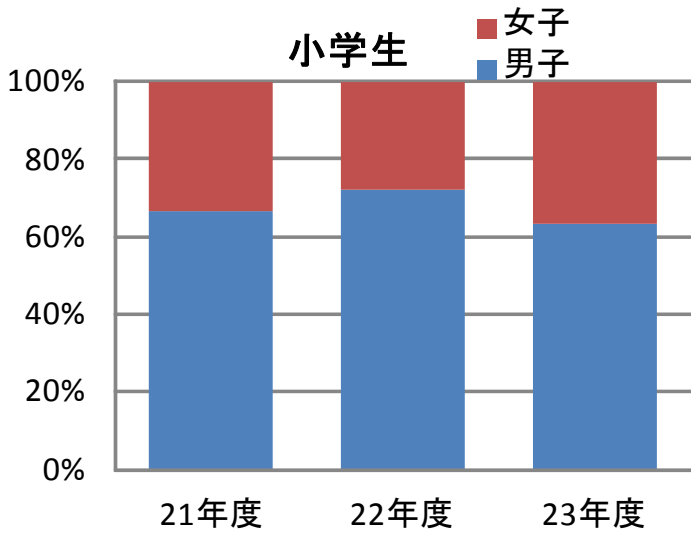
【　小学生以下　588 名　】

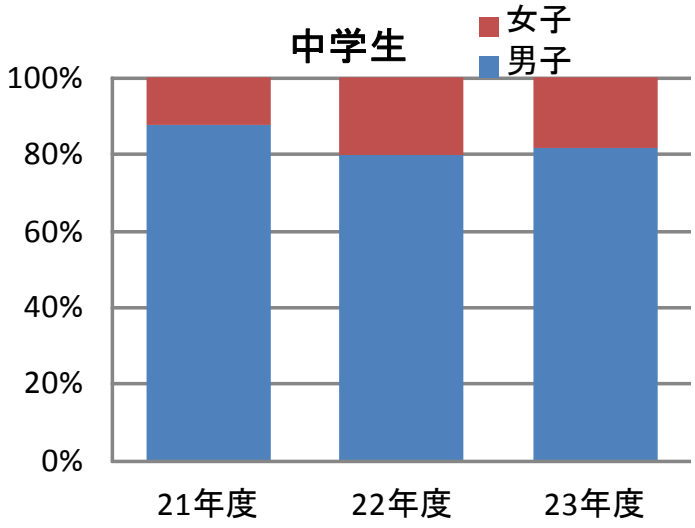


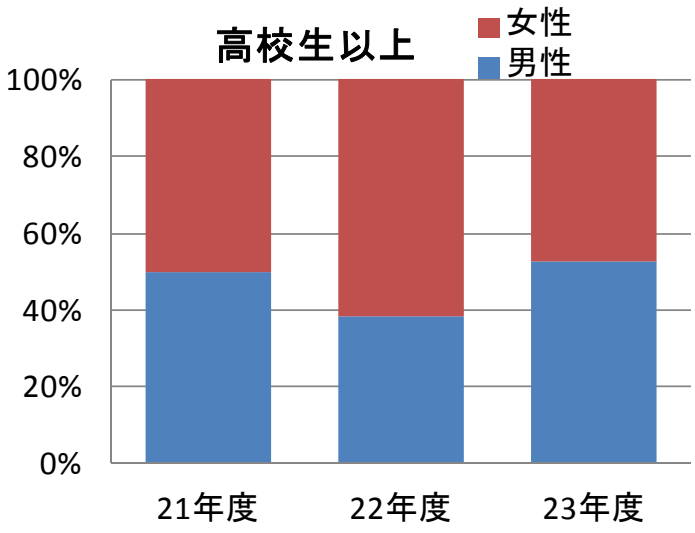
【　中学生以上　485 名　】



【参加者の世代別男女比率】







以上